

おにぎり大使派遣事業 研修報告書

2016

July 27 - August 2



Australia Sydney

ライザップ

RICE UP

～具材と無限の可能性をつめ込んで～

石巻地区広域行政事務組合



セント・メアリー大聖堂

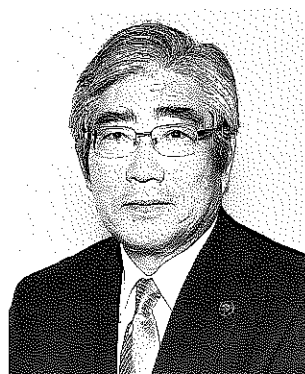
発刊にあたって	・	・	・	・	P 1
研修日程	・	・	・	・	P 2~3
団員・引率者感想文	・	・	・	・	P 4~45
現地研修風景	・	・	・	・	P 46~47
研修日記	・	・	・	・	P 48
団員・引率者名簿	・	・	・	・	P 49

発刊にあたって

石巻地区広域行政事務組合

理事長 石巻市長 亀山

紘



本組合では、石巻圏域の将来を担う青年の人材育成を目的に、平成三年度から「石巻地域ふるさと市町村圏基金」の利子を活用して「青少年海外派遣事業」を実施してまいりました。平成九年度からは、この事業の名称を現在の「おにぎり大使派遣事業」と改め、これまでに六百九十八人の中学生がこの事業に参加して、現在各方面ですばらしい活躍をしております。

この事業の目的は、学校訪問やホームステイを通して外国の生活・文化に直に触れることや、現地に石巻圏域の主要産品である「米」と「海苔」を持参して「おにぎり」を作り、日本の食文化の一つとして紹介することであり、「おにぎり大使」の名称はここから生まれたものです。

本年度の派遣団は、石巻圏域内の中学校二十三校から三十二人の団員及び団長を含む引率者六人の三十八人編成とし、研修日程は、七月二十七日から八月二日までの六泊七日で、研修地をオーストラリアのシドニーとしました。

オーストラリアは南半球にあり、二百以上の異なる民族が混在している多民族国家です。団員たちがシドニーを訪れたとき季節は冬でしたが、日中は二十度前後まで気温が上がり過ごしやすい気候であることや、日本との時差がわずか一時間であること、そして比較的治安が良いということから、研修地として最適だったと思います。

団員のみなさんはシドニーで大変貴重な経験をされ、「おにぎり大使派遣事業」の所期の目的を立派に達成したと思います。この研修の成果を今後の人生に活かし、石巻圏域の将来を担う人材に育ってくださるものと期待しております。

結びになりましたが、本事業の実施にあたり、御支援、御協力を賜りました教育機関、いしのまき農業協同組合様及び宮城県漁業協同組合石巻地域センター様などの関係機関、また、御指導をいただきました引率の先生方並びに保護者の方々に対し厚く御礼を申し上げ、発刊のあいさつといたします。

平成28年度おにぎり大使派遣団



おにぎい大使派遣事業

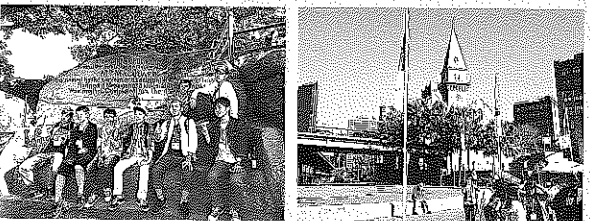
研修日程



▲出発式 今藤佑理さんのあいさつ



▲石巻～羽田空港

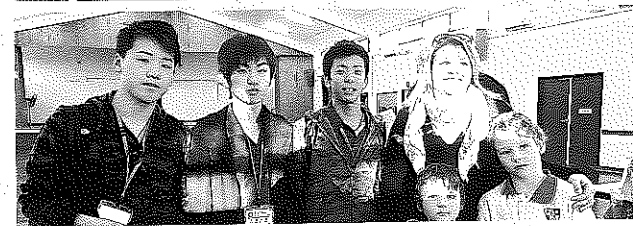
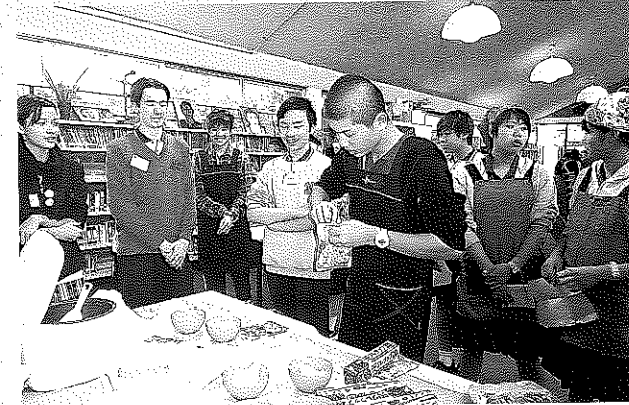
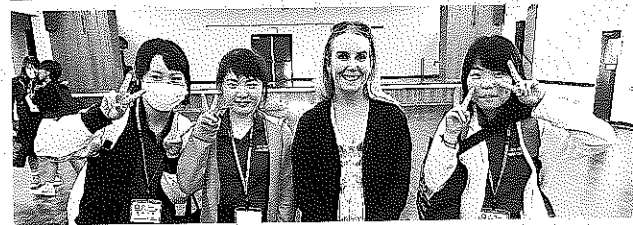
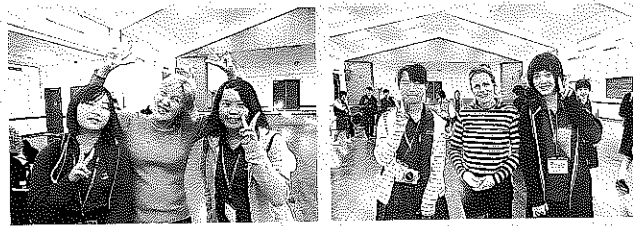


▲シドニー市内見学風景

日程	時間	研修内容
7月27日 (水)	8:30	出発式 (石巻地区広域行政事務組合)
	18:00	羽田空港到着
	22:00	羽田空港出発 カンタス航空でシドニーへ!
7月28日 (木)	8:30	シドニー空港到着
	9:30	シドニー市内見学 ボンダイビーチ、ミセスマック コリーズポイント、オペラハ ウスなど
	17:00	ホテル滞在
7月29日 (金)	9:30	学校訪問 DULWICH HIGH SCHOOL 文化交流・スポーツ交流など
	15:40	ホストファミリーと対面
	16:00	ホームステイ開始
7月30日 (土)	終日	ホームステイ 32名の団員が15の家庭に ホームステイしました。
7月31日 (日)	終日	ホームステイ
	夕刻	さよならパーティ
	18:00	ホストファミリーとお別れ
8月1日 (月)	9:30	シドニー市内見学 シドニータワー、タロンガ動 物園など
	18:30	シドニー空港到着
	21:00	シドニー空港出発
8月2日 (火)	8:10	羽田空港到着 ※悪天候のため到着遅延 当初到着予定: 5:30
	16:00	石巻到着 (石巻地区広域行政事務組合) 当初到着予定: 13:30



▲学校訪問（バディと対面）



▲▼団員とホストファミリー



▲学校訪問（おにぎり作り&体験授業）



▲▼学校訪問（南中ソーランをバディと!）



「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻地区広域行政事務組合
事務局長
団長 末永 秀夫

おにぎり大使派遣事業は、石巻圏域の中学生を対象として、毎年実施しているもので、今年で十七回目となります。

今年度は、七月二十七日（水）から八月二日（火）までの日程で、オーストラリアのシドニーを研修場所に行きました。

参加したのは、石巻圏域の中学校二十三校から選出された、中学三年生三十二名が団員として、また、引率者六名（うち教諭四名）の総勢三十八名により、派遣団が結成されました。

事前研修では、おにぎり大使となった生徒たちが、四班に分かれて、研修テーマや役割分担等を決め、また、おにぎり大使としての心構え、英会話研修、炊飯実習、しおりの作成などたくさんメニューをこなし、着実に準備が進められていきました。

今年度の研修メインテーマは、「RICE UP（ライザップ）」、「サブテーマは、「具材と無限の可能性をつめ込んで」に決定しました。

これは、日本人の主食である米で作るおにぎりの具材に団員たちの思いを

重ね合わせ、将来の無限の可能性をつめ込み、飛躍するという意味をこめて、作ったものです。

また、学校訪問では、おにぎりづくりと文化交流として、南中ソーランを披露することとし、団員それぞれが意見を出し合い、独自の振付にすることにしました。

七月十七日（日）に壮行会が行われ、十日間の自宅研修を経て、七月二十七日（水）に出発の日を迎え、元気に集合した団員は、多くの学校関係者や保護者等の見送りを受け、期待に胸を膨らませ、石巻を出発しました。

羽田空港を午後十時十五分に飛び立ち、約九時間のフライトを経て、シドニー空港に無事到着しました。

シドニーは、冬とは思えないほどの暖かさで、また、空気が乾燥しており、日本と比べると清々しく感じられました。

シドニー一日目は、市内見学で、初めにボンダイビーチに向いました。

団員たちは、疲れも見せず裸足で



▲団長と校長先生のプレゼント交換

ビーチを走り回り楽しんでいました。その後、ハーバーブリッジ、斬新なデザインのおペラハウス、ミセス・マツコリーズポイントやセントメアリーズ大聖堂、博物館など文化や歴史を感じさせる施設を巡りました。

シドニー二日目は、いよいよダルウィッチハイスクールへの学校訪問です。

校長先生を初めとする先生方から歓迎を受け、団員たちは、行動とともにするパディと対面し、少し恥ずかしそうにしながらも、すぐにうちとけていました。

歓迎セレモニーが終了後、文化交流が始まり、おにぎり作りでは、班ごとに、おにぎりの作り方を団員たちが英語で説明しながら、パディと一緒に作りました。

その様子は、和気あいあい、笑顔が絶えず見受けられ、とてもよい雰囲気でした。

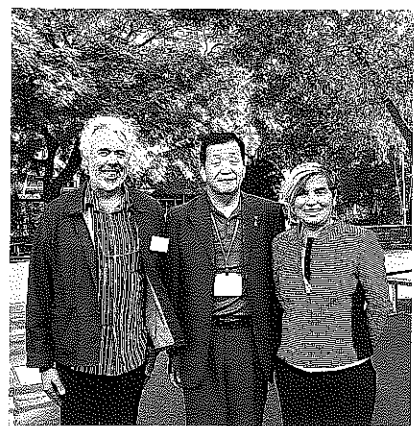
日本の食文化を少しは、伝えられたように思いました。

また、アトラクションとして、団員たちが南中ソーランを披露した後、パディにハッピーを渡して、一緒に踊り、とても楽しそうに踊っていました。

パディとの別れの時には、気持ちを抑え切れずに涙する団員やパディも見られ、楽しかった、もつといたいと言う声も聞こえてきました。

学校訪問を終え、ホストファミリーとの待ち合わせ場所に向いました。

ホストファミリーと対面し、心持ち緊張した様子ではあるものの、期待に胸を膨らませて、シドニー市内から北に約二十七キロ離れたところにあるノースナラビン地区近郊での二泊三



▲右から校長先生、団長、教頭先生

日のホームステイが始まりました。ホームステイ最終日に開かれた、ホストファミリーとのさよならパーティでは、団員たちが南中ソーランを披露し、ホストファミリーから大きな喝采を受けました。

シドニー五日目（最終日）は、シドニータワーやタロンガ動物園を見学し、ショッピングを済ませ、おにぎり大使としての役割と使命を果たし、団員一人一人が様々な思い出を胸に秘め、帰国の途に就きました。

研修を終えた生徒たちは、それぞれの目標を達成し、着実に前に進んでいると感じました。

また、文化や生活習慣の違いを肌で感じたことで、日本の良さを改めて、再認識することもできたと思います。今後、更なる成長を大いに期待するところであります。

結びに、本事業の実施に当たり、御指導、御協力をいただきました、引率の先生方、教育長様を初めとする学校関係者の皆様、保護者の方々に御礼申し上げます。

ありがとうございました。

「また、会おう、 おにぎり大使たち」



石巻市立渡波中学校
教諭 日野 英信

太陽は、我々を出迎えるかのように、燦々と輝いている。だが、やはり肌寒く、上着でも着るか、とおもむろにバックの中からパーカーを取りだし、羽绒服の国産のプレッシャーとエコノミー症候群からの不安から解放され、まずはほっと一息をつく。

真冬のシドニー。

きつと素敵な旅になるに違いない。そんな予感がするシドニーの空だった。私たち、三十八名のシドニーはこうして始まった。

ただ、その予感は、初めてみんなが出会った時から感じていた。

一期一会と臨機応変。この期間中、何度も、この言葉を使った。いにしえの旅人が北極星を目指して歩いたように、この二つの言葉は私たちの道標となる。

一期一会。人生たった一度の出会いなのだから、それを大切にしよう、という意味の言葉。この三十二名の出会いが奇跡なのだということ、だからこそ、出会いを大切にしたい、という言葉を最初の事前研修の時に話した。みんなはそれに応えてくれた。

ただ、奇跡の出会いには三十二名だけでは終わらない。引率の六名が加わり、添乗員さん二名がプラス。いつも研修をお手伝いして頂いている阿部さんをはじめとした組合の職員の方々、バスの運転手さん、空港のちよつと怖い出国、入国係のお姉さん、ホテルマン、ダルウィッチの生徒たち、先生方、ホストファミリィ、現地ガイドのミチコさん、シドニーのお店の方々、もつと

もつと、数え切れないくらいの一期一会がそこにあった。

そして、その大切な出会いを大切にしておにぎりのみんなを見て、私は正直グツときた。ミチコさんとバスの中での談笑。ハイスクールでパティと泣きながら、お別れするおにぎり達。ホストファミリィと抱き合いながら、再会を誓うおにぎり達。人との出会いは大きく人生を変える。

臨機応変。旅なのだから、全てが予定通りというわけには行かない。直前にホストファミリィが変わったり。空港でハサミを没収されたり。朝食時間が変更になったのは忘れて、大きく遅刻したり。飛行機は羽田に着くはずなのに、なぜか、名古屋に着いたり。

でも、臨機応変は、事前研修の時から私たちがずっと鍛え上げてきた得意技。その場でしつかりと考え、乗り越えてきた。

おにぎり達のそういう場面を見ると、みんなが大きく成長したことをすごく感じる。

そして、あつという間に七日間は過ぎる。

あの空と同じ（はずの）太陽とたくさんの人々が出迎えてくれた。半袖姿でバスから降りる。笑顔の出迎えと懐



▲タロンガ動物園での様子

かしい匂いにほっとするおにぎり達。盛夏の石巻（三時間遅れの）。私たちの旅は、確実に素敵な旅だった。そう確信できる石巻の空だ。私たち、奇跡の三十八名の旅はそうして終わった。

私自身、このメンバーに入れたことを誇りに思う。私の今後の教員人生、いや、人生にとって大きな糧になるはず。末永団長、鈴木さん。今野先生、新妻先生、福島先生。トップツアーズ我妻、大橋阿氏。石巻地区広域行政事務組合の皆様。子どもたちを参加させて頂いた保護者の皆様。そして、三十二名の素敵な子どもたち。そして、私の家族。全ての関係する方々に深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。

おにぎり達よ、お元気で。そして、また、どこかで会おう。



▲ボンダイビーチでの様子

おにぎり大使派遣事業に 参加して

湊中学校 菅松 蒼生



私は今回、おにぎり大使になると決まっていたから、とても不安な気持ちでいっぱいでした。

た。英語が得意でないのに大丈夫か。ホームステイはどんなものなのか。おにぎり大使の人たちとは仲良くなれるのか。でもそんな不安も無く楽しく、自分にとって貴重な大切な経験になりました。

外国に行くのも、飛行機に乗るのも、ホームステイするのも初めてでも新鮮な気持ちで参加しました。全体的に英語で話すのはできたと思います。ソーランの発表もホームステイ先でもできたと思います。

このように、日本語が通じない中で英語で話し、ジェスチャーで伝えることで少しは英語力をのびせたと思います。

そして、私にとってこの一週間は人生の中であまり経験できないことを経験でき、新しい仲間ができとても良く、貴重で大切なものにする事ができました。とても楽しかった一週間でした。

個人行動目標 現地での学びたいことと学び、英語と料理文化についても学び楽しく体験、思い出に残	達成度 100%
---	-------------

7/27 WED
8/2 TUE

in Australia

オーストラリア到着!!
研修スタート

おにぎり大使!

<2日目~4日目> ホームステイ

初めどとても緊張し、ホームステイ1日目の夜は具合が悪くしてしまいました。
でも2日目以降は大丈夫でした(笑)
そこで味わった食事はやっぱり日本とは全然ちがうものでした。オーストラリアの味もとてもおいしかったです。私がもっていた紙風船でホームステイ先の子供たちと遊び、たのしかったです。

シドニー 観光 <1日目>

初めて見たオペラハウス、ハーバーブリッジがとても素敵でした。
シドニーのビーチもどこにいてもとてもキレイで海の中まではっきり見えました!!
天気☀️が良かったおかげでキレイなところをたくさん見れてシドニーについても知れました。

みんなとすごしたこの一週間は大切な宝物です♡

学校訪問 <2日目>

タルビッチハイスクールに行きました。色々な国の生徒がいました。私のバティーもオーストラリア人ではなく、"ベトナム人"でした。とても校舎が広く、移動するのが大変でした。バティーが日本語を勉強していたので、私は、日本語を教えあげ、楽しく活動できました。
最後の南中ソーランも完璧でした。

このグループでの研修はとっても楽しかったです。

最高の思い出☆

♡

おにぎり大使に参加して

蛇田中学校 今藤 佑理



私はおにぎり大使に参加して日本では学ぶことのできないことをたくさん学び、経験し、

仲間と楽しい時間を過ごすことができました。

特にホームステイではホストファミリーに会う前に体調を崩してしまいあまり良い状態で会うことができませんでした。しかし、笑顔であいさつし、私を気づかってくれました。その優しさがとてもうれしかったです。ホストマザーとはホストファミリーの中で一番話しました。私のぎこちない英語に笑顔で答えてくれて会話が通じた時は本当にうれしく、同時に、どう言えば伝わるのか考え積極的にコミュニケーションをとることができました。それは学校訪問などと同じでした。

最後に、このような貴重な機会を与えて下さった皆様、私の背中を押してくれた担任の先生、この研修に参加させてくれた両親に感謝したいです。

本当にありがとうございました。

個人行動目標	達成度
班長をサポートする。楽しい活動にする。 コミュニケーションをとり、英語を上達させる。	90% これからもっと英語を勉強しようと思った!

ONIGIRI AMBASSADOR

** Home stay **

1日目
ホストファミリーと対面!
体調が悪かったが優しく接してくれた!

2日目
ヒューズ山の上からシドニーの街を見た!
ワジウを見ることもできた!
夕食はおにぎりを作った!
あまたごはんをオーストラリア風にしもつくれた!

3日目
17歳のマリオンさんのサッカーの試合を見に行った!
さあならパーティーでバーベキューをした!



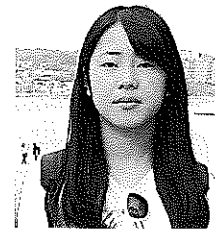
** Dulwich H.S **

バディーは14歳のStevenでした!
とても優しくおもしろい人でした。
おにぎりを楽しんでくれたことうれしかったです!

** かんそう **
なにもかもが初めてのあにぎり大使は私にとっても貴重な財産になりました。
この経験をここからの人生に活かしていきたいと思います。

おにぎり大使派遣事業に参加して

荻浜中学校 阿部 華琳



私は、今回のおにぎり大使派遣事業を通して、とても貴重な経験し、多くのことを学ぶことができました。

私が一番学んだ事は、英語です。コミュニケーションをとることが想像以上に難しかったです。相手の言葉が聞き取れなかったり、分からなかったりしていた私にホストファミリーの方々がゆっくりと話してくださってなんとか話すことができました。私の家族や学校の事、おにぎりの良さについても理解してもらえて嬉しかったです。そして、私達が作ったおにぎりを「おいしい」と言ってくれて食べてもらえて良かったです。

最後にこのような貴重な経験ができたのは、家族、学校の先生方などたくさんの方々の支えと、三十二人の最高の仲間がいたからこそできたことだと思います。本当にありがとうございます。

個人行動目標

積極的にコミュニケーションをとり、英語を上達させ、オーストラリアの文化も学ぶ。

達成度

90%

自分の言いたいことをあまり英語で表現できなかった。

ONIGIRI AMBASSADOR

Australia ~2016~

HOME STAY

Day 1

ホストファミリーと対面。温かく迎えてくれて嬉しかった。夜にFatherと折り紙をした。私よりも上手でゼッワリした！

Day 2

朝にMotherと一緒にケーキを作った。とてもおいしかった！その後、「タロンが動物園」に連れていってもらった。夜にはおにぎりをLakaiとLuellaと作った。みんな「おいしい」と喜んで食べてくれて嬉しかった。

Day 3

Host Familyがキリスト教徒だったので、教会へ行き、讃美歌を歌ったり、スピーチを聞いたりした。その後、「マンリービーチ」に連れていってもらった。海がとてもキレイで、夏に来て、海で泳ぎたいと思った。お店もたくさんあって、ショッピングもした。

Host Family

父→Nick (ニック)
母→Tanaelle (タナエル)
息子→Lakai (ラカイ)
" → Lyzer (ライザー)
娘→Luella (ルエラ)



DULWICH HIGH SCHOOL

バディの"Annike" →



学校訪問では、バディの"Annike"と行動をした。Annikeは、日本語が上手で、英語と日本語を交えて話した。DULWICH HIGH SCHOOLは、自由な事が多く、異国の文化に触れることができました。おにぎり作りでは、楽しく作ることができて良かった！南中ソーランと一緒に踊ることができて嬉しかった。

おにぎり大使派遣事業に 参加

稲井中学校 柳田 真凜



私は今回のおにぎり大使派遣事業で、たくさんの方とを学んでこれました。日本語が通

じない現地で、何とか英語で伝えることの大切さを身を持って体験できたことは、自分自身の大きな糧となりました。また、英語を話せるようになれば、自分の世界が広がるということもよく分かりました。この経験によって、もっと英語を学びたいという思いが、高まったと思います。

また、学ぶことだけでなく、オーストラリアの人々の優しさにも触れることもできました。ホームステイ先のホストファミリーは、私達が伝えようとしていることを、理解しようと耳だけでなく、心も傾けてくれました。その優しさは、今でも忘れられません。

私は、推薦して下さった校長先生、毎週送迎をしてくれた家族、引率して下さった皆様に感謝の意を表すためにも、今回学んだことをしっかりと伝え、これからの自分の進路に生かしていきたいと思えます。

個人行動目標	達成度
現地では「伝える」ことを目標に、日本についてホストファミリーに話す。	100%! 伝えることが できました^^

オーストラリア Australia

ホームステイ

ホームステイでは、ホストファミリーにたくさんの方へ連れて行ってもらうという実した2日間でした。
特に綺麗な海を見たときは、心が洗われました。
そして食事の手伝いもさせていたと思います。昼食で食べたサンドウィッチの「アボカドバター」が、お気に入りでした。今度は家で作って、家族と一緒に食べたいです。

学校訪問

2日はダルビー・キ・ハイスクール訪問でした。バティのリリアは優しくてちょっとクールでした。でも笑顔はとっても可愛い人でした。ヨ〜お土産を買ったプラスレットはリリアと色違いでした。
この日は主に、おにぎり作り、授業体験や学校見学、ソーランの発表をしてみました。

市内見学

1日目の市内見学では、ハーバーブリッジ、オペラハウスというオーストラリアの名所をこの目で見てきました。最終日には、シドニータワーやタロンガ動物園にも訪問しました。さまざまな名所を訪れることができて、本当に良かったです。感動しました。

感想

7日間という長いけど短い時間は私達に色々なことを教入、伝えてくれました。本当に良い経験です。もし後輩に伝えることがあるとすれば、「薄着はいいけど下着はいいですかね〜(笑) 寒いので気を付けて下さいね」

主な日程

- 1日目... 日本からオーストラリアへ出発!
- 2日目... 市内見学
- 3日目... ダルビー・キ訪問、ホームステイ開始
- 4日目... ホームステイ
- 5日目... ホームステイ終了
- 6日目... オーストラリア動物園、シドニータワー
- 7日目... 日本に到着、石巻へ。

おにぎり大使研修を 終えて

飯野川中学校 高橋あづさ



私は初めての海外ということもあり不安でしたがたくさんの方のサポートができました。

た。

特に印象に残っているのは、やはり自分の英語力が試される学校訪問とホームステイです。人見知りでも英語の苦手な私にとっても不安はありましたが、バディの子も家族の方も優しく分らない場合はゆっくりしゃべってくれたり、ジェスチャーで表してくれたり安心して文化交流、ホームステイすることが出来ました。市内見学も全てが初めてで感動しました。

この事前研修やオーストラリア研修を通して確実に英語の力はついたと思うし、おにぎり大使の仲間達との仲も深まったと思います。

このような研修が出来たのは引率の先生や行政組合の方、そして家族のおかげだと思おうので、感謝しつつ今後の将来に生かしていければと思います。

本当にありがとうございました。

個人行動目標	達成度
英語をしっかりと学びながら日本の文化をしっかりと伝え、オーストラリアの文化をしっかりと学ぶ。	80% 自分の思うように英語をしゃべれなかった。

ONIGIRI STORY

AUST RALIA & JAPAN

マークセル一家

～ホームステイ～
佐理ちゃんと一緒にマークセル一家のおうちにホームステイさせてもらいました。
とても優しい家族で、田舎かみあたる場所や、海へ一本で行ってもらうほどとてもキレイで海はサーフィンしている人がたくさんいて、みていて楽しかったです。
おにぎり作りをしたときはお母さんと作りました。とてもうまくてやはり主婦だなと思いました笑

感想

今日を通してたくさんのお話を学ぶことが出来ました。
このような経験を生かして、自分の今後の将来に生かしていこうと思っております。先生や行政組合の方々、そして家族にも感謝しています。

～Sight seeing～

初日：ハーバーブリッジやオペラハウスはテレビなどで見たことはあったけど初めて見てとても感動しました。
最終日：月ロング動物園では、みたことのない動物もいてとてもかわいかったです。ゴンドラみたいなのに乗って空は上から見おろすことができて楽しかったです。

DULWICH HIGH SCHOOL

のバディ： Annike

◎感想
おにぎり作りでは、ちゃんと伝わって「おいしい」と食べてくれたので良かったです。
南中リレーでは、バディの子と一緒に楽しそうに踊ってくれたので良かったです。

おにぎり大使派遣事業に
参加して

河南西中学校 佐藤 大和



私はこの事業に参加して、異文化の体験や交流で沢山の経験を積むことが出来ました。

現地へ到着して、街並みや海の美しさに感動しました。異国の特別な空気感を肌で感じつつ、とにかく全てが新鮮でした。

目標の一つでもある現地の方々とのコミュニケーションを積極的にとる事に関しては、学校訪問やホームステイ、またレストラン等においても片言ではありましたが、会話を楽しむ事が出来ました。しかし、まだまだ自分の英語力のなさも感じたので、もっと勉強して色々な国々へ行ってみたいと思いました。

食文化では、ワニやカンガルーの肉を食べる事に驚き、生活では水の貴重さを感じ、日本がどれだけ恵まれているかが分かりました。

今回のおにぎり大使で集まった皆と過ごした時間は一生の思い出になりました。

この事業を支えて下さった方々に心より感謝し、今後の自分自身の進路や地元石巻の復興に役立てられるように頑張ります。

個人行動目標	班長に迷惑をかけないように 思い出のパーティに残る楽しい石研修にする	達成度	100%!!!
--------	---------------------------------------	-----	---------

ホームステイ

私は3人家族の家にお世話になりました。1日目、不安がいっぱいの中、ホストマザーは優しく接してくれました。2日目、私はジョッキンクやビーチにつれていってもらいました。日本では絶対に見れないキレイな風景も見てきました。帰って来てからおにぎり作りをしました。兄は仕事でいませんでした。ホストマザーと弟は「とてもおいしい!!」と言って食べてくれました。3日目、パーティ会場にむか前に日本からのおみやげを渡しました。とても喜んでくれました。

母... Kimbeley
兄... James
弟... Nicholas
犬... ?



学校訪問 ~ Dulwich

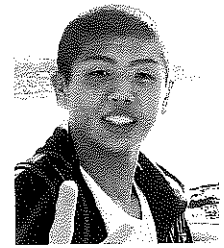
H.S. ~
最初は何を話していいかわかりませんでした。しかし私のバディが簡単な日本語で話しかけてくれました。そこから会話がはずみバディと仲良くなりました。お別れ式では今まで練習してきた南中ソーランを踊りました。皆が喜んでくれたので自分も嬉しかったです。

市内見学

市内見学ではいろいろなところに行きました。その中でもとても楽しかったのはシドシータワーとタロンが動物園です。シドニータワーの最上階から見る景色はとてもキレイでした。動物園では日本では見られないかわいい動物、そして有名なカンガルーやコアラも見えました!

おにぎり大使派遣事業に
参加して

桃生中学校 山内 青空



私は、おにぎり大使派遣事業を通して今までの人生で経験したことがないことをたくさん

ん学ぶことができました。

特にそれがよく表れていたのが学校訪問とホームステイでした。学校訪問では、他の生徒とパディを組んで一緒に行動するという自分にとってはもう二度とないような体験をさせてもらい、とてもよかったです。ホームステイでは、日本の生活や様式とはまるで違い、どの場面においてもとても新鮮な体験でした。

この二つのことから私が学んだことは、伝えたい気持ちがあればどんなことも伝わるということです。この気持ちをこれからの人生の中で大切にし、心にとめておきたいと思います。

最後に、班のみんなや引率・協力してくださった方々、そして何より家族に感謝します。

本当にありがとうございました。

<p>個人行動目標 班長としての自覚を持ち、どの班よりも 全てにおいて楽しく活動する!!</p>	<p>達成度 75%... いろいろと おたのび...</p>
--	---

ONIGIRI AMBASSADORS

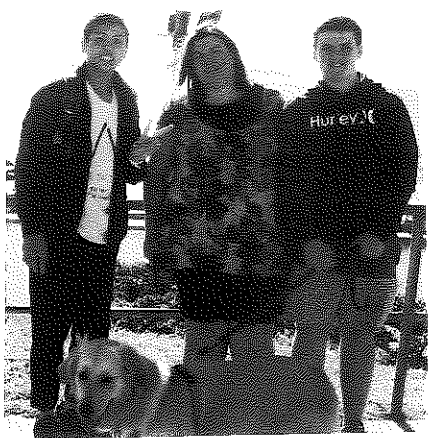
In Australia Sydney 2016

〈ホームステイ〉

- ①日目 ・ホストマザーがとても温かく迎えてくれました。
- ②日目 ・朝からマツリービーチとショッピングにつれていってもらいました。→ビーチは景色がとてもきれいなものでした。ショッピングではたくさんのものがありました。
・夜におにぎりをつくり、お米が少しやわらかくなってしまいましたが「おいしい」と言ってお食べてくれました。

〈3日目〉

・お土産を渡してとても気にいってくれました。



〈Dulwich High School〉

- ★バディ: Hugo (15歳)
→日本のアニメやマンガが大好き!
- おにぎりづくり
みんな上手で「おいしい」と言ってお食べてくれました。
- ソーラン
みんな楽しそうに踊っていました。

〈Sightseeing〉

シドニーの有名なスポットをたくさん見学しました。特にハーバーブリッジとオペラハウスのツーショットは最高でした。タロンガ重カ物園では、その国ならではの重カ物がたくさんいました。とてもいい糸至馬舎でした!!

おにぎり大使派遣事業に 参加して

矢本第二中学校 岡本 珠奈



私はおにぎり大使派遣事業において、沢山の貴重な体験をすることができました。

学校訪問やホームステイで強く感じたことは、文化や言語が違うからこそ、積極的にコミュニケーションをとることは大切だということでした。私のバディは少しシャイな子だったので、自分からは話しずらそうにしていましたが、私から積極的に話しかけると、バディも段々話してくれるようになり、楽しい交流ができるようになりました。

ホームステイでは、おにぎりや日本食を作りました。どれも「おいしい」と好評でした。日本の文化をオーストラリアの人たちに伝え、喜んでもらえたことが嬉しかったです。

今回学んだ色々なことを生かし、将来につなげていきたいです。この機会を与えてくださった先生方や両親、支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

個人行動目標

英語について学ぶと共に、文化交流を通してお互いの国の文化を共有する!!

達成度

100%

ONIGIRI AMBASSADOR 2016

~Home Stay~

7/31

ファミリーで近くの公園(広場)へ行き、Lakaiのラグビーの練習を見たり、公園で遊んだりしました！夕食はBBQでした。

8/1

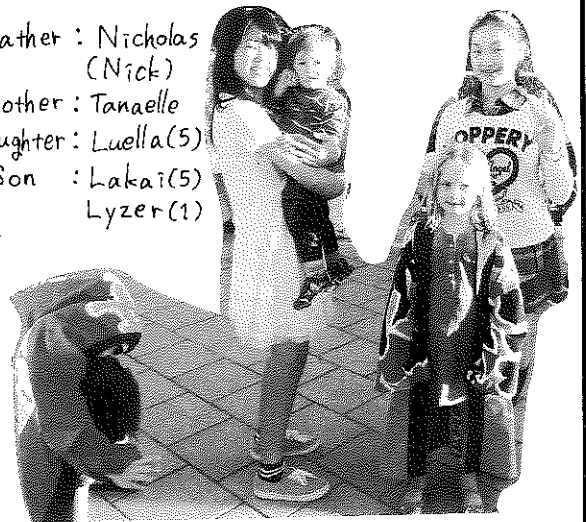
午前中は、家族のみんなでケーキを作りました。午後には動物園へ行き、アシカショーなどの面白いショーを見ました!!夕食に振舞ったおにぎりなどの日本食は、大好评でした!!

8/2

朝は家族と一緒に教会へ行き、お祈りをしました！そこで出会ったミサキさんという日本人の方がとても親切にしてくれました!!昼食にフィッシュ&チップスを食べてから、マンリーという街へショッピングへ行きました。お別れは悲しかったけれど、充実した3日間を過ごすことができました!

Nickは友達とスキーに行きました!

Father : Nicholas (Nick)
Mother : Tanaelle
Daughter : Luella(5)
Son : Lakai(5) Lyzer(1)



~Dulwich High School~

Dulwich High Schoolでは、広い敷地内に沢山の建物があり、その建物は各教科で分かれています。そこでは日本語の授業もしていて、私のバディなど、日本語がとっても上手な人が沢山いました。

Dulwich High Schoolは、美術学校でもあるので、聚会が上手な人が沢山いました!



バディの Celeste

Celesteは日本が「好き」よく日本のアニメを見るそうです。バディタリマンなので、おにぎりの具材は限られてしまいましたが、作ったおにぎりを美味しく食べてくれました!!

I had a wonderful time!



Learn Enjoy

楽しむの中に
学びを



SYDNEY

ぼーせすてい

私たちは、学校訪問二市内在一歩を望むことができる絶景を、
 を終えた後、期待と不安に行き交わりました。
 フアミリーとの対面場。ご飯がおいしく、何となく、
 所へ向かいました。夜にはお祭りがあり、
 私たちは、ホストファミリー、ホストファミリー、
 ガーに迎えに来てもらって、お話ししました。
 いよいよホストファミリーとのお話しが、
 ティータイムに行き、ホストファミリーの、
 た。家のトビラを、お話ししました。
 る。そこには、お話ししました。
 した。私たちは、お話ししました。
 が、お話ししました。
 の大きさに、お話ししました。
 ました。その後、お話ししました。
 ちは、お話ししました。
 た。お話ししました。
 ちか、お話ししました。
 も、お話ししました。
 ステイ、お話ししました。

二日目は、朝から
 ショッピング、朝から
 ました。お話ししました。
 り、お話ししました。
 さい、お話ししました。
 さん、お話ししました。
 景色、お話ししました。
 青い空、お話ししました。
 合、お話ししました。
 ショッピング、お話ししました。
 ちか、お話ししました。
 のお話し、お話ししました。
 て、お話ししました。
 び、お話ししました。

学校訪問 DULWICH HIGH SCHOOL



学校訪問は、お話ししました。
 お話ししました。
 お話ししました。
 お話ししました。
 お話ししました。
 お話ししました。

市内見学

7月28日
 コンタクト、お話ししました。
 マジョラ、お話ししました。
 スズラ、お話ししました。
 ミリオ、お話ししました。
 オース、お話ししました。
 ハーバ、お話ししました。
 ロッ、お話ししました。

2000

動物園の中、お話ししました。
 動物園、お話ししました。
 動物園、お話ししました。
 動物園、お話ししました。
 動物園、お話ししました。
 動物園、お話ししました。

- メンバー
- 山内 青空
 - 今藤 佑理
 - 佐藤 大和
 - 菅松 蒼生
 - 高橋 あづさ
 - 柳田 真凛
 - 阿部 華琳
 - 岡本 珠奈
 - 日野 英信 先生

シドニー動物園



7/28

高橋 あづさ

オハラハウスでは、お話ししました。
 セウエディング、お話ししました。
 オーストラリア、お話ししました。
 ハーバ、お話ししました。
 ミセス、お話ししました。

8/1

今藤 佑理

シドニータワーでは、お話ししました。
 シドニー、お話ししました。

面白エピソード

オーストラリア、お話ししました。
 エピソード、お話ししました。
 エピソード、お話ししました。
 エピソード、お話ししました。
 エピソード、お話ししました。
 エピソード、お話ししました。

編集後記

今回の編集、お話ししました。
 今回の編集、お話ししました。
 今回の編集、お話ししました。
 今回の編集、お話ししました。
 今回の編集、お話ししました。

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻市立湊中学校
教諭 福島 梢

今回おにぎり大使派遣事業の引率者として、生徒と共に素晴らしい経験させていただき、ありがとうございます。私自身、学生時代にオーストラリアにホームステイしていたことが現在に繋がっていることもあり、今回の事業が生徒にとって将来に繋がるきっかけになることを願いながらすべての研修に携わらせていただきました。

六月に生徒たちと出会う前は不安な気持ちでしたが、事前研修で回を重ねるごとに、生徒同士、引率者同士、生徒と引率者の気持ちが一つになっていくのが実感できました。事前研修では、それぞれ違う学校から来ている生徒たちも、同じ目的とそれぞれの目標を達成しようと一生懸命に活動をしていました。初めは、緊張してぎこちない様

子でしたが、いつしか休憩や昼食時には大きな笑い声が聞こえるようになりました。とても意欲的な生徒たちでおにぎり作りや英語研修、ソーラン練習も充実したものになりました。

メインイベントである学校訪問では、引率の先生方と話し合い、一方的な文化紹介ではなく、バディと一緒にあらゆる活動を行い、心の通った交流をすることを目標としました。現地の学校に到着すると、生徒、引率者一人一人にお土産が準備されていた

り、一緒に参加する授業も先生方が準備してくださっていたり、あたたかい歓迎を受けました。向こうの学生さんは学習している日本語であいさつを述べ、こちらは英語であいさつをし、思



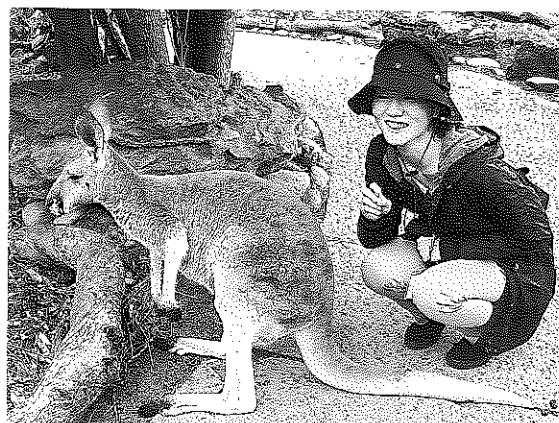
▲学校訪問 おにぎり作りの様子

べ、こちらは英語であいさつをし、思いやりの気持ちをもち、お互いの話を聞いていました。

最後のお別れの会では、一生懸命練習してきた南中ソーランを披露しました。二回目はバディに法被を着せ、一緒に踊りました。お互いに目を合わせ、楽しそうに踊る姿は今でも忘れることができません。私たち引率者の目標も達成された瞬間でもありました。

また、ホームステイも生徒たちの心に残る体験となりました。ホストファミリーと初めて会った時は不安な様子の生徒でしたが、ホームステイを終えて帰ってきた時は見違えるほどキラキラとした表情をしていました。ホームステイが充実したものになったことがそこから伝わってきました。

たった一週間というオーストラリア滞在でしたが、生徒たちの心の中にはかけがえのない思い出が残ったことと思います。事前研修では、諸活動において知恵を振り絞り、現地では臨機応変に対応しようとし、どれも初めてのことがばかりでしたが、自分の目で見て、肌で感じ、体験したことは今後の人生の中で大きな財産になるはずです。ま



▲タロンガ動物園の様子

た、縁あって引率者という立場で参加させていただきましたが、積極的にリーダーシップを発揮した生徒、明るく場を盛り上げた生徒など素晴らしい団員に恵まれ、私自身も一緒に楽しませていただくとともに、英語教員として、英語でコミュニケーションをとることの楽しさや自己表現の大切さに改めて気付くことができました。

最後に、今年度もおにぎり大使派遣事業を成功させるにあたり、石巻地区広域行政事務組合の皆さま、関係者の皆さまには、事前の準備や当日の活動において大変お世話になりました。本当ありがとうございます。

おにぎり大使派遣事業に 参加して

門脇中学校 齋藤 紗璃



おにぎり大使として過ごした一週間は、間違いなく私の人生の財産になりました。

オーストラリアで見たもの、聞いたもの、触れたもの、すべてが深く印象に残っています。特にホームステイでは、ホストファミリーがどんな人なのか、上手くコミュニケーションを取れるか不安でいっぱいでした。しかしそんな不安もつかの間、ホストファミリーの心の温かさに包まれ、そんな不安も吹き飛びました。ジェスチャーを使って話してくれたので、とても話しやすく、遠慮せずにいろいろな話をする事ができました。おにぎり作りでは妹のリバティが手伝ってくれ、完成したときには、喜んでもらえました。別れ際には涙が溢れ、止まりませんでした。

派遣事業を通して夢の一つである、留学に一步近づけたと思います。そして、自分からコミュニケーションをとる大切さを学びました。最後に支えてくださった多くの方々感謝します。本当にありがとうございました。

個人行動目標

将来につながるようないろいろな経験を積む。英語を話せるようになる。

達成度

120% コミュニケーションをとることで自信がついた。

Australia News Paper

Host Family 紹介

Father → Mick: おもしろくて、親切で、ホームステイのベテラン!!

Mother → Jennifer: 美人で、チョコレートが好き

Brother → Lincoln: 私たちと同じ年で、妹と仲良し

Sister → Liberty: 活発で、たくさん私たちに遊んでくれた

<h3>Home Stay</h3> <p>ホームステイ一日目は映画を観ながらピザを食べ、二日目はショッピングモールとビーチに連れて行って、三日目はビーチの近くでショッピングをしました。</p>	<h3>Dulwich High School</h3> <p>第一印象は男女問わず、日本との決定的な違いは、モーニングティーというものがあること。私も入りたかった。</p>	<h3>Australian Foods</h3> <p>オーストラリアでは、日本食「SUSSH」が人気で、肉料理が大好き。巨大なオージービーフが、たまたまは本当に驚いた。</p>	<h3>Australian View</h3> <p>なんといってもボンダイビーチは季節関係なく景色が美しい。少しはなれたところから、ハーバリーブリッジとオペラハウスの景色を見ると、なんともいえず、</p>
---	---	--	--

おにぎり大使派遣事業に 参加して

蛇田中学校 木村 佳歩



オーストラリア
で過ごした七日間
は、毎日が楽しく
とても充実してい
ました。

自分の英語が通じるのか不安がありまし
たが、現地の人は皆、理解しようと熱心に
話を聞いてくれました。話を通じ、会話が
成り立った時は本当にうれしかったです。
ホームステイでは英語のシャワーをたっ
ぷりとあび、学校訪問ではバディとたくさ
ん話をし仲を深め、市内観光ではたくさん
の名所を回るなど本当に充実した幸せな時
間を現地で過ごすことができました。

このように楽しく過ごせたのは、多くの
時間を共にした班のメンバーの存在が大き
いと思います。このメンバーと出会うこと
ができたのも、このような素晴らしい経験
ができたのもこの事業があったからこそで
す。この事業に参加できたことをとても誇
りに思います。

オーストラリアで得たこの経験をこれか
らの将来に生かしたいと思います。本当に
楽しい研修でした。ありがとうございます。

個人行動目標 積極的に行動し、班のみんなと現地の人と 仲を深める。日本の良さを英語で伝える。	達成度 100%
--	-------------

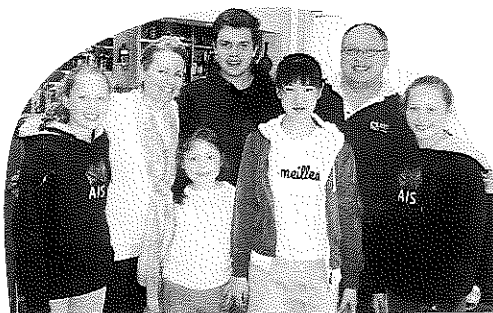
おにぎり日記

7/29 ~ 31

ホームステイ

ホストファミリーは
すしが大好きで
週に1回は食べるぞう!

子どもたちで
キーボードで
ピアノとギターを
おもしろかった!



1日目 夕飯にドミピザ! しかも1人1ホール!!
(7/29) 家族みんなでハリポッターを見ながら食べた。

2日目 起床は8:30~とゆくり。兄サッカーのサッカーを見て
(7/30) からおにぎりおふるまい みんなでダンスを踊った*

3日目 家族みんなの名前を漢字に練習字で書いてプレゼント
(7/31) ビーチへ行き、バレー、フリスビーを楽しんだ!

母: Tonja いも笑顔。本当に優しい。
父: Scott 陽気でおもしろい。
兄: Zachary⁽¹⁶⁾ 妹思い。レゴのビルド・ファンクション!
又子 Ariana⁽¹³⁾: 新体操がすごい! 笑顔がステキ
又子 Chiara: 新体操がすごい! とても優しかった。
妹 Olivia⁽¹¹⁾: たくさん話をした。目が合うとニコとしてくれる。

- アリアナとキアラ(又子)は東京オリピックを目指している!
 - 3日目の朝「ハリポッターと呪いの子」を買って本屋へ! イベントもしており新聞に取材も受けた!
- 本当に楽しい時間でした♥♥

感想
本当に楽しい7日間でした。
2班のメンバーが本当に良くて、みんなに感謝の気持ちでいっぱいです。
本当に楽しくてまた行きたいです。

学校訪問 7/29

私のバディはヒューゴという16歳で高1中国とハンガリーのハイフの男子。
絵が上手で授業の時にアドバイスをくれたり、ドアをずらしてあけていたりレディファストができていてとても優しい生徒さん!
熱心にきて理解してくれたので、会話が成り立った! 日本ではユニバが好きらしい。
自由な雰囲気でも楽しかった。
数学は「三平方の定理」をやったらしい。
Nはスクエプというそう。(最近)
同年代の人としゃべるのは新鮮とても楽しかった!

けん玉が得意! 男中問答! 人気者*



おにぎり大使派遣事業に参加して

山下中学校 鈴木 里咲



と思い出が詰まった一週間でした。

おにぎり大使として活動した一週間、短い時間でしたが多くの貴重な経験ができ、学び

オーストラリアでは、英語で伝えること、そして聞き取ることの難しさを実感しました。学校訪問やホームステイでも、うまく伝えられなかったり、コミュニケーションがスムーズに取れなかったりすることがありました。でも、ホストファミリーやバディは最後まで私の言葉に耳をかたむけてくれたので、少しは会話ができました。通じた時はうれしかったです。

このような英語の会話の中で、一生懸命伝えようとすることの大切さを学びました。また、ホストファミリーの優しさによれながら沢山の思い出を作ることができました。

この事業に参加することができ、支えてくれた方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の経験を大切にし、自分のこれからの人生に生かしていきたいです。

<p>個人行動目標 英語を学び、たくさんの人と交流をする。 文化を学び、伝えられるように頑張る。</p>	<p>達成度 100% 素晴らしい経験をさせていただき、沢山のことを学びました。</p>
--	--

ONIGIRI AMBASSADOR

Home stay



一日目。とても緊張しましたが、ホストマザーが優しく迎えてくれました。夜、お土産として持っていた折り紙と紙風船と便せんをプレゼントしました。その後すぐにナタリーとアダムと一緒に紙風船で遊びました。喜んでくれたので、とてもうれしかったです。

二日目。午前中はホストマザーが海とシッピングに連れて行ってくれました。晴れていて本当に海がきれいでした。貝殻を拾いました。とても気持ち良かったです。お昼におにぎりを作り、水のお量を間違えたりしてとても時間がかかりました。申し訳ないですが、ホストマザーがおいしい言葉をかけてくれました。うれしかったです。ゲームをして遊びました。

三日目。ホストファミリーがスパーマーケットや図書館に連れて行ってくれました。スパーマーケットにみそ汁が売られていて、みそ汁と日本語で書かれていたのがびっくりしました。お昼のサンドウィッチがおいしかったです。さよならパーティーでは自分なりに一生懸命ソランを踊りました。ファミリーとお別れはとてもさみしかったです。ファミリーには感謝の気持ちでいっぱいです。

父: Tim 母: Darina
姉: Natalie 弟: Adam

とっても優しいファミリーでした!

学校訪問
では、おにぎりを作ったりゲームをしたりソランを踊ったり、学校を案内してもらったり、現地の生徒さん達と交流を深めることができました。ソランの時間など、笑顔になてくれたのでうれしかったです。

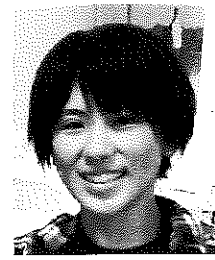
Sight seeing

街がとてもおしゃれでした。海やオペラハウス、ハーバゲリッジなどなど、本当にきれいな所ばかりです。とても気持ち良かったです。

バディの絵が上手で、私のイラストも描いてくれました。お土産として、私のお土産もくれました。

おにぎり大使派遣事業に参加して

河南東中学校 高橋なぎさ



私は、この派遣事業で沢山の事を吸収し、自分の将来に生かせる物を見つけてる事ができ

ました。それは、「考える前にまずやってみる」という気持ちです。私は初めての海外渡航だったので、英語を使って話す事にとっても難しく考えすぎてしまい、最初はどうしていいのかわからず、相手の話を理解もせず、「イエス」と答えてばかりでした。

しかし、次の日から分からなくなったら聞き直す事、分かる単語を使って積極的に伝える事を心がけ行動してみると、意外と簡単に思いを伝えることができました。この見つけた物を大切に、将来に向けて頑張りたいと思います。

また、このような貴重な体験を与えてくださった校長先生、事前研修から今まで、支えてくださった家族、先生方など、沢山の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。この感謝の気持ちをこれからの生活でも忘れずに過ごしたいと思いました。

<p>個人行動目標</p> <p>周りに迷惑をかけるない。 将来に生かせるようにする。</p>	<p>達成度</p> <p>95%</p>
---	-----------------------



ONIGIRI AMBASSADOR



Home Stay

Host Family

Father → Mick
↑明るくて、優しく面白い!!

Mother → Jennifer
↑優しく、とても美人、料理上手

Son → Lincoln
↑同い年で、優しく2人づつ

Daughter → Liberty
↑活発で運動神経抜群

↑ Good Family

Pulwich High School

バスケの口には、日本語が上手で、K-Popが大好き! 最初はとても緊張したけど、お土産お返ししてくれ、たくさん話をしてくれる事になりました。ソーラと一緒に踊り、たくさん良い思い出を作ることが出来ました♡

Day1 一番楽しかったのは、とても不安だったけど、温かいお風呂に入れてくれたお母さんのおかげで、不安が、安心に変わりました。夕飯はピザを作りました! 楽しかった、おいしいのでした!

Day2 JenniferとLibertyと犬のかわいさと共にドライブに行きました。昼飯はJenniferが作りのミートパイを食べ、午後からはジョウロの川にも行き、とても充実した一日でした!

Day3 朝からおにぎり作りをしました。思っていたより、ご飯がめたくていっぱい食べました。おんじ、喜んで食べてくれたので、おめでとう。その後、Mickにマニリービーチに連れてってもらって最高の景色を見る事ができました。そして別れの時、涙涙の別れとなりました。

Sight Seeing

オハラハウス、ハーバク、リッチ、シドニータワー、タロンガ動物園など有名な観光地を巡る事ができました。特にタロンガ動物園では、ゴアラヤカンガルーなど日本で見る事が出来ない動物を見る事ができてうれしかったです。

おにぎり大使派遣事業を 終えて

北上中学校 武山 朝陽



今回のおにぎり大使派遣事業を通して、とても貴重な経験をたくさんすることができました。

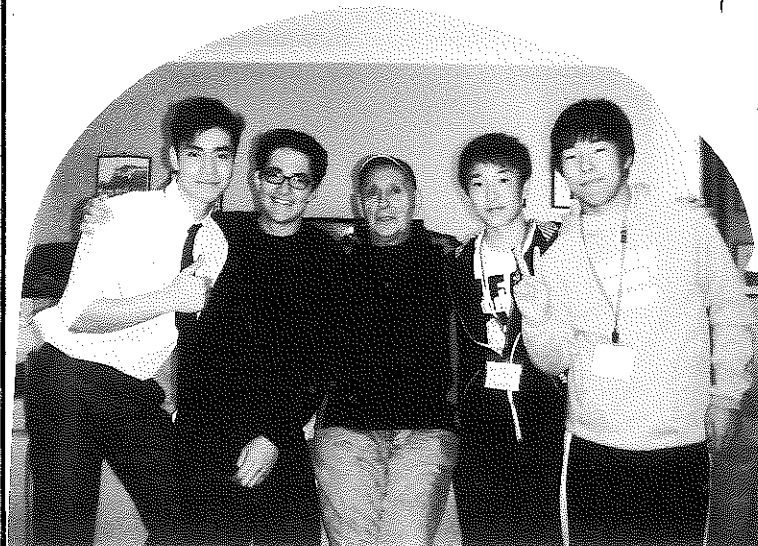
しかし、実際は、オーストラリアに着くまでは期待よりも不安の方が強かったのを覚えています。

その不安の大半が、ホームステイやパティとの交流でした。私は慣れない人と交流するのが苦手だったので、ちゃんと会話をしたり、聞き取ったりできるのか凄く不安でした。しかし、最初こそ苦戦はしましたが、しつかり聞き取り、自分の気持ちをなんとか伝えられることができたと思います。しかし、自分から話すことがあまりできなかったなので、この経験を糧として、コミュニケーション能力をもっとつけていきたいと思っています。

この派遣事業で素晴らしい体験をすることができたのも、たくさんの方々に支えられたからだと思います。支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

個人行動目標	達成度
何事にも真摯に取り組み、 将来に生かせるような研修になる	95%

ONIGIRI AMBASSADOR in 2016 〜 Home stay 〜



父 Nune さん (真ん中)

とても優しい、ジョークも言う面白い方

母 Kou Bin さん (不在のため一緒に撮れず)

とても優しく、私達のためにたくさんのごちそうをしてくれました。

兄 Daniel さん (左から2番目)

英語を教えている。

弟 Alan さん (左)

日本語が少し喋れる。

1日目 ... 最初、会った時は少し緊張しましたがとても親切にしてくれました。散歩の時に見た高台からの海はとても綺麗でした。渡はお土産が好評でとても良かったです。

2日目 ... お父さんと一緒に観光に行きました。最初にシドニー湾と太平洋が一望できる場所に行き、次にマリニビキを歩くとするビーチ巡りをしました。どこに行ってもとても綺麗な絶景でした。お昼に食べたフィッシュ&チップスはボリューム満点でとても美味しかったです。

3日目 ... お昼におにぎりを皆で作りました。色々な種類のおにぎりを作るなか、ほとんどの具材(梅干し、ツナマヨ、昆布のわか煮、たまご)を入れたおにぎりも一食(作ったアランさんいわく、「神おにぎり」)たべています。なかなか表現が難しいお味でしたが、おいしいと言ってくれてくれたのでとても嬉しかったです。夕方の5時ごろシドニーでは、再会を約束し別れました。別れはとても辛かったです。

おにぎり大使派遣事業に
参加して

矢本第二中学校 杉浦 遥



この一週間の研
修はとても短かつ
たけれど、刺激に
満ちあふれた素晴
らしいものでし
た。

私はその中でも、初めてのホームステイ
が強く印象に残っています。初め、緊張で
こわばっていた私に、ホストマザーのダ
リーナさんは優しく声をかけてくれまし
た。その笑顔のおかげで、少しずつ会話が
増えていきました。伝えたいことがあると、
ペアの二人で習った英語をフル活用して考
え、何とか伝えようと頑張りました。
しかし、肝心のおにぎり作りに苦戦し、
ダリーナさんに迷惑をかけてしまいました。
それでも彼女は笑っておにぎりを食べ
てくれて、何て良い人なんだと思いました。
失敗も含め、私は今回の研修で大きく成
長できたと実感しています。海外や英語
へ、以前より強く関心を持つようになりま
した。またいつか、オーストラリアに行き
たいです。

個人行動目標

石所修を楽しくため、1つ1つのことをおぼろけに
しない。日本と外国の両方の良さを学ぶ。

達成度

90%

失敗もあ、けれど、
楽しかった!!!

Onigiri Ambassador in SYDNEY

Home Stay

7/29 ホストファミリーと対面!家の庭に
木が何本も生えてる大豪邸!!!

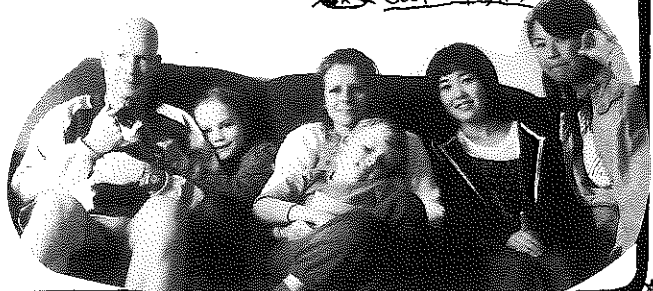
7/30 ビーチとヨックボングに連れていっ
てもらった。海が本当にキレイ!!
スーパーでは日本では見ない果物などが
たくさんあった。
夕食のおにぎりに感謝!!!

7/31 図書館に連れていってもらった。日本の
マンガが多い!!!
夕方はゲーム君とボードゲームをした。
頭を使ふ...面白かった!!
おなりのオーチャでダリーナさんとお別れの
ハグ、アダム君とハイタッチをした。
され!!!

Host Family

父=Tim
姉面でも、家庭的な
優しいお父さん。
母=Darina
美人!!優しいが、
いつも笑顔。

娘=Natalie(9)
お姉さん、音楽が好き、美人
息子=Adam(7)
し、お兄さん、5歳と3歳。
 Cat=オリーオン



Dulwich High School

私のバディは日本とオーストラリアのハーフで!
とんでもなく日本語が上手だった。私の英語より、
日本語の会話の方がスムーズ!!!
学校ではおにぎり作りゲームをした。学校家
内をしてもらったりした。お互いが自分の母国語以外を
使いあっていて、すべし勉強になった。



バディの
Jade

Sight Seeing

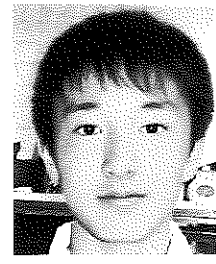
シドニーの名所にたくさん行った!何でもない普通の
住宅街とかもすごくキレイ。ヨーロッパの町並みや
中華街など様々で、多文化共生ってこういうことなの
かな!!!と思った。何よりもオーストラリアのビーチが好き!
臭いがないし、海水が本当に透明。
ワロンガ動物園も楽しかった!!
見せたい!!!

感想
初めてのホームステイなど行く前は本当に
不安だらけだった。でも、優しい人たちが私の
周りにたくさんいたおかげでとても楽しい学び
の多い石所修になった。そして、オーストラリアが
大好きになった!!また行きたい!!!



おにぎり大使派遣事業に 参加して

鳴瀬未来中学校 玉造 祐也



私は、今回のおにぎり大使派遣事業に参加して多くのことを学び知ることができました

た。

私は英語が得意ではなく、コミュニケーションをとることが不安でした。実際、聞きとれないことや答えられないことが何度もありました。しかし、自分なりに伝えようとジェスチャーを使って工夫したら相手の方も理解してくれ、その時は達成感を感じました。一日目はまだ緊張していましたが二日目には会話が徐々にできるようになりました。三日目には辞書を使ってスムーズとまではいきませんが、会話が成り立つようになりました。コミュニケーションということができることに自分からコミュニケーションをとることの大切さにも気付くことができました。

この貴重な体験を通して学んだことをこれからの学校生活や将来に役に立てられるよう残りの学校生活も頑張りたいです。

個人行動目標	達成度
積極的にコミュニケーションをとり 交流を深める	85%

ONIGIRI AMBASSADOR IN AUSTRALIA

2016 7/27 ~ 8/2

HOME STAY

- Day 1 ⇒ ホストファミリーがあたかかく迎え入れてくれ嬉しかったです。
- Day 2 ⇒ ホストファミリーとビーチ巡りをしました。シドニーのビーチ4カ所をまわりました。どのビーチもとてもきれいでした!
- Day 3 ⇒ 午前中にホストファミリーと買い物に行きました。お土産をたくさん買えました! そして、お国におにぎりを送りました。美味しいといってくれとてもうれしかったです。

左から
(弟) Mr. Alan (父) Mr. Daniel
(父) Mr. Nune ※ホストファミリーとは写真が
↓ とれなかった...

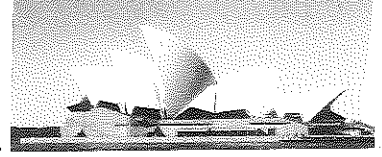


~ Dulwich High School ~
3日目にDulwich High Schoolへ行きました。私のバニーはとこもシビロ教は少なかったです。質問をしたときはよく丁寧に答えてくれました。おにぎりを一緒につくったときには話すようになりとても楽しい時間を過ごすことができました。メランも気に入ってくれとてもうれしくなりました。

~ 感想 ~
シドニーでの研修1ヶ月がとても有意義な研修となりました。今回学んだ事を今後生かせるようにしたいです。

市内見学

市内見学では、オペラハウス、タロンガ動物園、シドニータワーなどへ行きました。オペラハウスはとても大きく世界遺産に登録されている歴史ある建物だと知りました。タロンガ動物園は広くて道に何度も迷いました。オーストラリアでは見られないゴアラやタマニアンデビル、カンガルーなどをたくさん見ました。かわいかったです。シドニータワーからはシドニーを一望できました。



おにぎり大使派遣事業を通して

女川中学校 長田楽瑛莉



私にとって、この派遣事業はとても良い体験でした。

初めは話す機会

が無かったおにぎり大使メンバーも研修会や現地での活動中などでたくさん関わり、お互いに助け合えることができました。

現地でのバディとの文化交流では、おにぎりを一緒に作り、ソーラン節を披露しました。とても気に入ってもらえたようで嬉しく思いました。その夜、ホストファミリーと対面して私たちの町についてたくさん伝えました。おにぎりを作ったり、公園で遊んだりし、充実した三日間を過ごすことができました。伝えたいことがうまく伝わらない時でも理解しようとしてくれて、私も伝えることが出来るように努力し、勉強しました。しかしこれからは英語をもっと勉強して、今回の体験をただの思い出としてだけでなく今後に生かしていきたいと思います。

個人行動目標

学んだことをどんどん吸収して、充実した活動にする。

達成度 ▶ 98% 2%は自分の英語力が足りなかった。たくさんの方々と話をして日本の文化を伝えオーストラリアのこと、コミュニケーションの大切を学びました。

START

何となくモロニーの建造物はとても魅力的で、オハラハウス、ハーバーブリッジなどいくつかの名所を訪ねました。タロウ動物園もとても面白い動物を見ることができ、とても良い体験になりました。

HOW?

<Day 1> 英語でTV番組と英のドラマを見て親戚からビデオをいただきました。

<Day 2> 午前は公園でたくさん遊びました。午後はZacharyのサッカーの試合を観に行きました。(見事勝利!!) 夜はおにぎり作り、お返しお土産を作りました。普通の夕食でした。おにぎりも普通の夕食でいただきました。その後は子供たちでクッキー作り、おにぎりもおいしくたくさん食べました。

<Day 3> 浜辺で皆で遊んだり、お土産を買ったり、お土産を買って名前もあるお土産をいただきました。

in Australia

Dulwich High school

私のバディのソフィは優しく、気配りのできる皆の人気者の可愛い女の子でした。お昼休みもたくさんの方が来るほど人気のソフィ。常に笑顔な彼女で周りもいやさかっている様子!! 一緒に美術と日本語の授業で軽くゲームをしました。どちらも楽しかったです。おにぎり作りと南中ソーラン。どちらも気に入ってもらえたようで嬉しかったです。この出会いを大切にしたいです。

SOPHIE 14歳

Father → Mr. Scott
陽気な元話を言ってくれるやさしいお父さん。

Mother → Mrs. Tonja
やさしくて、美人なお母さん。

Son → Zachary
17歳の、姉想いの優しいサッカー少年。

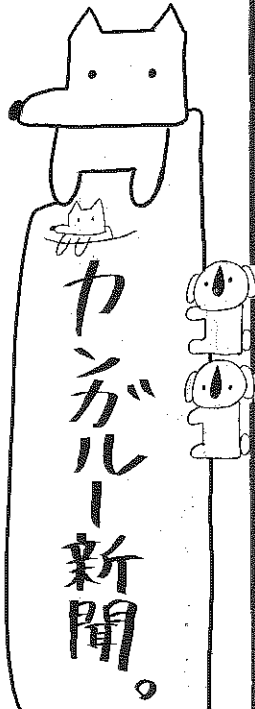
Daughter → Ariana & Chiara
双子の体操少女。東京オリンピックを目指しているとか!

Olivia
とってもかわいい一家のアイドル。

おにぎりの思い出がいろいろある。

STEP UP

~ 礼儀・新化・団結 ~



DAY3

DAY2

DAY1

HOME STAY

NAGISA・SALLY Ver. 200

朝からおひきり作りをしまし... (Text describing the morning activities and the start of the stay.)

朝食をホストファミリーに作ってもらい... (Text describing the breakfast and the first day's activities.)

温かく迎えてくれたホストファミリー... (Text describing the warm welcome and the evening activities.)

二日目は、ホストファミリー... (Text describing the second day's activities and the visit to the zoo.)

三つに分かれていて驚きました... (Text describing the activities at the zoo and the evening.)

目を覚まして、コアラとカン... (Text describing the activities at the zoo and the evening.)

研究三日目。私達はタウルウ... (Text describing the third day's activities and the visit to the school.)

2週間のメンバー

- 福島 栞 姓
- 玉造 祐也
- 杉浦 遙
- 武山 朝陽
- 齋藤 紗璃
- 鈴木 里咲
- 長田 葉瑛莉
- 高橋 なぎさ
- 木村 佳歩

このメンバーは... (Text describing the members and the editing process.)

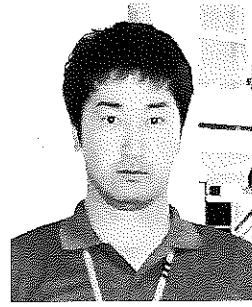
編集後記 (Text describing the editing process and the final thoughts.)

今回の訪問では、たくさん... (Text describing the school visit and the exchange.)

一人一人にバディがつき... (Text describing the exchange and the final thoughts.)

DUEWICHA HIGH SCHOOL

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻市立蛇田中学校
教諭 新妻 景也

六月十九日、第一回事前研修の日。団員生徒がお互いに顔を合わせる最初の日である。初めて会う人たちばかりなので、はじめのうちは、どこかぎこちなく、重い空気が流れるのだからと思うていたら、はじめから、会話は弾み、打ち解けている様子……。やや拍子抜けしたのを覚えている。担当した英語研修では、コミュニケーションが成り立つためには、「伝えたい中身」、「伝えたい気持ち」、「(相手のことを)知りたい気持ち」が大事であることを伝えた。日本にしようとして、海外に行こうと、「他者との関わりの中で人は変わり、成長する」ことを、団員生徒たちに実感として感じて欲しいとの思いがあったからだ。その後、さまざまな場面を想定しての英会話練習

を行っていった。そして、研修中の団員生徒の様子を見るにつけ、現地研修の成功を願うばかりであった。

そうして始まった現地研修。グルウィッチハイスクールの英語(国語)の先生と話していた時のことである。それまでは冷静に話していたのに、シドニーの街のことになると、急に前のめりになって話し始めるのだ。そのことに少し触れると、何しろ、この町にはもう三十年近くも住んでいて、大好きだからとの返事。その言葉は羨ましかった。そのような町で五日間滞在した後、今、私にはあのとときの先生

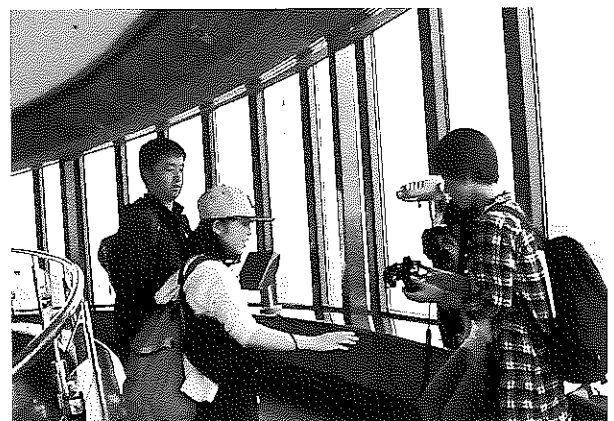


▲ホームステイ・さよならパーティ

の言葉がいくらか実感できる。二日間のホームステイを通じて、より身近にオーストラリアを感じる事ができた生徒はなおさらのことであろう。問題も起こった。行きの飛行機で、手荷物検査の際にハサミを所持して没収されてしまった生徒、滞在先のホテルでうっかり有料放送の映画を数本観てしまい、翌日そのぶんの代金を請求されてしまった生徒、スーツケースが壊れてしまい、空港で荷物をグルグル巻きにしてもらった生徒がいたことなど

である。どこでも起こる生活上の小さなトラブルに対処することに加え、普段の学校生活では経験できないようなことが起こった。このような成功体験や失敗体験を、生徒たちの年代で経験できるということ。そのことは、二十代で初めて海外に行った私には、少し団員生徒が羨ましかった。

このお話を頂いた当初は、当日を迎えるまでの準備や、学校を留守にすることなどを考えると、不安の方が大きかったように思う。しかし、現地研修を終えた今、このような事業に関わることができて、本当に良かったと感じている。いや、実を言うと、事前研修



▲シドニータワーでの一コマ

の段階から、毎回の研修が楽しみで仕方なかった。研修に行けば、この事業を通してより深く知り合えた教員仲間や、一つひとつの研修に、一生懸命取り組んでくれた団員生徒たちがいたからである。そんな集団の中に身を置き、経験できた全てのこと、全ての日々が私にとっての宝物である。このような機会を与えて下さった、石巻地区広域行政事務組合の方々をはじめ、関係者の方々に心から御礼を申し上げます。加えて、この事業の目的である「石巻圏域の将来を担う人材の育成」に今後とも全力を尽くすことをお約束したい。

おにぎり大使派遣事業を 終えて

石巻中学校 伊藤 沙彩



私がおにぎり大使としてオーストラリアで学び、感じてきたことはたくさんあります。

その中でも特に印象深いのは、ホームステイです。

私は初めての海外、英語圏に滞在することになって、自分の学んできた英語がきちんと伝わるかどうか、心配でした。

ですが、ホームステイ先のホストファミリーや現地の方々は、私の拙い英語もしっかり理解しようと真剣に話を聞いてくださいました。そのおかげで私は自分の思っていることを伝えることができました。

ホストファミリーと過ごした時間はとても充実していて、すごく楽しかったです。

そして、この仲間達や引率してくださった方々と一緒にオーストラリアに行けたことが何よりの宝だと思えます。

このおにぎり大使派遣事業に関わった全体的みなさん、本当にありがとうございます。

個人行動目標

国王のみんなと協力しつつも、自分でその場でいなければいけないことを考えて行動する。

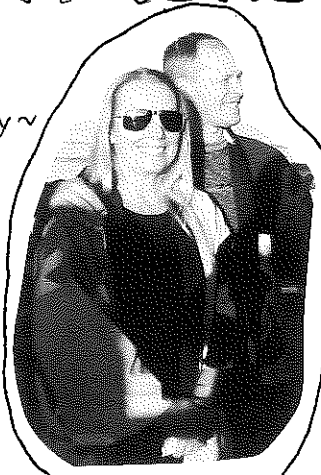
達成度

90% (みんなと協力できたと思う。)

ONIGIRI AMBASSADORS

in Australia 7/27 ~ 8/2

7/29 ~ 7/31
Homestay ~ Scott family ~



ホストファミリーの
Brenton と
ホストマザーの
Micheala

7/28 8/1

Sight Seeing

7/28

- ・ボンダイ・ビーチ
- ・ハーバーブリッジ
- ・オペラハウス
- ・ミセス・マッコリーズポイント
- ・セントメアリー大聖堂
- ・オーストラリアミュージアム

ビーチは砂がさらさらで
きれいだった。
どれもすごく良かった!!

8/2

- ・シドニータワー
 - ・ショッピング
 - 所持金(財布)使い切りした!!
 - ・タロウが動物園
- ユウカリ食べ過ぎアアうわわわわわ
カンガルーとはとても可愛いコです
写真を撮りました。

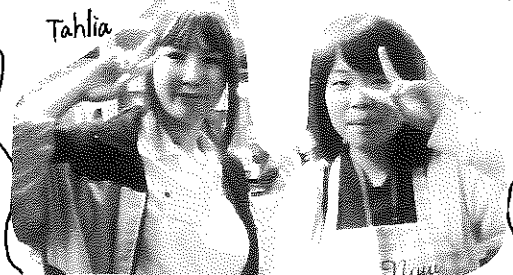
感想

とても充実した6泊7日になりました。
このおにぎり大使らしい経験ができて嬉しかったです。
ありがとうございました。

7/29 Dulwich High School

ハテイ... Tahlia 14歳 中3で同じ年です。(7/17)

- ・オーストラリア人の父と日本人の母の間に生まれた1人っ子です。
- ・とても優しくかわいかったです。
- ・おにぎりを作ったらみんな喜んでいっしょに食べてくれました。
- ・日本の学校との相違点がたくさんあり、とてもいい経験になりました。



Host Family

- 父▷ Mr. Brenton... おもしろくて面白い。
- 母▷ Mrs. Micheala... やさしくて、料理が上手。
- 姉▷ Ms. Cindy... (お話し会話が楽しかった。)
- Ms. Daisy... 笑顔がとってもかわいい!!
- (犬▷ マイロー 元気な男の子。
- 猫▷ タイガーリリー 17歳のあはれちゃんねこ。

1日目。(7/29)

夜に早速おにぎりを作った。
喜んでくれてよかった。

2日目。(7/30)

ホストマザーとビーチへ。
とてもきれいなビーチ!!
その後、ショッピングへ。
夜はホストファミリーのお友達とBBQ。
みんなおしゃべりしてたりしてとても楽しかった。

3日目。(7/31)

ナショナルパークへ行き、オーストラリアの端、こへ!!
その後さよならパーティー。(泣)
充実したホームステイだったと思う。

おにぎり大使派遣事業を 終えて

門脇中学校 酒井楓海子



私は今回のおにぎり大使派遣事業で多くのことを学び、たくさんのお出を作ることが

できました。

学校訪問やホームステイでは上手く英語が話せるかどうかなどの不安がありました。が、実際は単語をつないだり、ジェスチャーを使うことでたくさん会話ができました。

英語が話せなくても、常に笑顔で積極的にコミュニケーションをとれば仲良くなれるんだと実感できました。特に学校訪問をしたときのバディとは帰国後も連絡をとりあえるような仲になれたのでとても嬉しいです。

この派遣事業で多くのことを学んだ分、今の自分に足りないこともたくさん見つけたのでこれからはその部分を直しつつ、もっと英語が上達するように頑張りたいです。

そしてこのような貴重な経験をさせてもらったことに感謝したいです。

個人行動目標	達成度
日本の文化をたくさん伝えて、英語も上達させ	100%!

ONIGIRI AMBASSADOR

ホームステイ

ホームステイでは、父のジョージ、母のジュディ、兄、妹の4人家族の家に行きました。皆明るく、ジュディの作るご飯もとてもおいしかったです。

他にも買い物に行ったり、きれいな景色を見に行ったりして楽しかったです。



学校訪問

Dulwich High Schoolへ学校訪問に行きました。バディのAthena、その友達Sophie、Ayuともすごく仲良くなりました。昼食は一緒に作ったおにぎり、アイス、ミートパイを食しました。帰るときは3人が並んでくれたので離れるのが辛かったけど友達ができました。



市内見学

ボンダイビーチ、オペラハウス、シドニータワー、セントメアリー木聖堂、オーストラリア博物館、

タロウカ動物園、ミセス・マコリス・ポイントなどの様々な名所に行きました。

シドニーは緑が多く、自然いっぱい場所でした。



タロウカ動物園ではコアラを見たり、カンカルーヤセギと写真をとりました。私達の間で「ヤセギ」が大流行しました。皆と仲良くなれたし、とても楽しかったです。



おにぎり大使派遣事業を 終えて

渡波中学校 千葉 和輝



今回のおにぎり

大使派遣事業では、4回の事前研修を行っていく中で、不安や心配な

こともありましたが、オーストラリアへ行き、ホームステイ先での家族とのふれあいやダウルウィッチハイスクールへの学校訪問や、日本とは異なった文化にふれるなどとても貴重な経験をすることができました。この経験をこれからの生活や将来に生かしていきたいと思います。

今回のおにぎり大使派遣事業を通して、コミュニケーションの重要性、そして自ら伝えようとするこの大切さを身をもって知ることができました。

最後に、このような貴重な機会をいただいたこと、サポートしてくださった先生方、両親、支えてくれた方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

個人行動目標	達成度
日本の文化を オーストラリアに伝える	90%

ONIGIRI AMBASSADOR

Host Family

父: Jason

母: Virginia Leigh

息子: Jimmy
Joshua
Matthew



1日目

・ホストファミリーと対面。
夕飯はピザを作ってくれた。

2日目

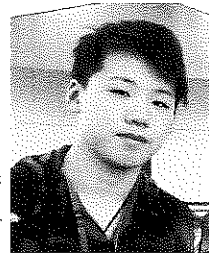
・ビーチに連れて行ってもらう。シートパイを食った。その後は子供たちとあそんだ。

3日目

・公園に連れて行ってもらう。サッカーなどをしてあそんだ。ホストファミリーとさよならパーティーを楽しんだ。

おにぎり大使派遣事業を
終えた今

青葉中学校 加藤 凌河



石巻市内の代表として、三十二名の仲間と活動した日々は、私にとつて一生の思い出となりました。

毎日楽しく、経験する事全てが貴重な体験となりました。特に三日間のホームステイでは、完璧な英会話でなくとも、単語を並べ「伝えたい」「理解したい」とジェスチャー等を用いれば、コミュニケーションはとれるという事を実際に感じる事が出来、自信を得る事が出来ました。英会話に限らず、日常生活でも同じ事だと思えます。

今回私は、皆は経験しなかったであろう日本との文化の違いを体験してしまいました。プラスに考えれば「良い経験」「教訓」と言えるかもしれませんが、失った物はあまりにも大きく、それまでの大切な時間と思い出は取り戻す事は出来ません。諦めがたい事ですが今後の教訓としてしっかりと受け止めます。

オーストラリアに行くにあたって、支えてくださった先生方、サポートして下さった方々に感謝します。一生の宝物になりました。

個人行動目標	達成度
班長としての役割もしっかり行いながらも自身の目的も見失わずに積極的に取り組む	60% 私事を引きずってしまった

ONIGIRI AMBASSADOR
In Australia

Dulwich High School

ホームステイ!

私のバスは「Aho」という名前でとても背が高いのですが、私と同じ16歳だと知りびっくりしました！
お土産の扇子をとても気に入ってくれました！

子供達と色んなことをした！
お教なく英語話してくるけどとても元気なほいで楽しかった！
ビーチがとてもキレイで3ヶ所も連れてってくれた！
カーブアンが有る！

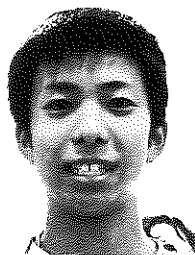


↑ ホストファミリー!
← 班員と夕食!

2016/07/28 17

おにぎり大使派遣事業を 終えて

桃生中学校 佐藤 滋紀



ムステイが印象に残っています。

初めはホストファミリーになじめるか少し不安でしたが、ホストファミリーの方達が優しく迎え入れてくれたおかげでとても充実したホームステイになりました。その中で私は会話の大切さを実感しました。日本ではなんとなくうなずくだけで済ませていた事をしっかりと声に出して伝える事で自分の気持ちをより分かりやすく相手に伝えられるという事を実感しました。また、文章にできなくても伝えたい事を知っている単語とジェスチャーで伝える事ができ、大切なのは完璧な英語で話す事ではなく、相手に自分の思っている事を自分なりに伝える事だと感じました。

このように感じる事ができたのは、オーストラリアに行かせてくれた親、学校、先生方などたくさんの方のおかげです。この経験をしつかりと将来に活かしたいと思えます。

今回のおにぎり大使派遣事業で私はたくさんの方の経験をする事ができました。特にホ-

個人行動目標

達成度

たくさんの方と積極的に会話して、心をつなげたい。また、ホームステイ先で英語の勉強も終える。

150%

ダウエイバースクールではバディと一緒に国語と美術の授業を体験しました。オーストラリアの授業は日本に比べて自由でオープンな感じがしました。ランチはミートパイでした。日本にはない味でとてもおいしかったです。一緒に遊んだり、とても良い交流になったと思います。

①② **Dulwich H.S.** ③④

Sight seeing

観光はシドニーについて初日と最終日でした。オペラハウスは周りの敷地がとても広くランニングをしている人もいました。また、近くにはハーバーブリッジもあり、観光客がたくさんいました。セントマリー大聖堂はとても大きな建物でびっくりしました。

⑤⑥

そしてオーストラリアシドニーでは、先住民のアボリジニの生活の様子は見たいと思いました。タロンガ動物園では楽しみにしていた、ゴアラとカンガルーを見ることができました。また、目の前にトエシェという大きな鳥が近づいてきてびっくりしました。これも日本にはない動物です。

Home Stay

とても静かな家でしたが、気さくで話しやすかったです。また、二日目にしたBBQの時の、フランクフルトを焼く姿はカッコ良かったです。長男のジニーはポケモンGOとマイクラがとても好きです。一緒にたくさんポケモンを捕まえました。二日目にはたくさんのお土産を持って帰ります。子ども達と一緒にミートパイを食べました。三日目はホストファミリーの子どもの家のバーベキューに行きました。クワイアをとり、ロングストリートに乗るととても楽しい一日を過ごしました。ホストファミリーのおかげで最高のホームステイになりました。



おにぎり大使派遣事業に 参加して

牡鹿中学校 沼倉 珠里



私は、おにぎり大使派遣事業を通じてさまざまな体験ができました。

特に、多くの人達と交流できたことが、一番印象に残っています。初めは、英会話ができずに自分の思いを伝えることができず、苦い思いをしました。ですが、バディやホストファミリーがとても優しく、理解しようとして聞いてくれたおかげで、楽しく過ごすことができました。ホストファミリーのマザーが、色々な所につれていってもらいました。おにぎり作りも、無事に成功し「おいしい」と喜んでもらえました。

こんな貴重な体験ができたのは、先生や親をはじめ色々な支えてくれた方々のおかげなので、とても感謝しています。また、この派遣事業で体験したことを、多くの人達に伝え、自分の将来に生かしていきたいです。

個人行動目標

何事にも積極的に!!

達成度 80%

(残りの20%は、英語を上手に話すことができなかった。)

ONIGIRI AMBASSADORS in Australia



Home Stay

day1 ビーチに連れていってもらいました。その夜におにぎりを作り、「おいしい」と喜んでもらえただけです。

day2 車のマイロと散歩したり、ショッピングをして、夜には、友人などと呼び、BBQをしました。とても最高の1日になりました。

day3 ナショナル公園、オーストラリアの端にいて「ニュージランド」を見ました。その帰り途中に野生のカンガルーを見ました。そしてお別れの時がやってきました。とても良い3日間になりました。

Michaela Brenton

[Daughter]
Daisy (姉)
Cindy (妹)

DULWICH HIGH SCHOOL

バディは Ayu
両親が日本人で、分からないことがあれば優しく日本語で話してくれました。一緒におにぎりを作り、「おいしい」と喜んでくれました。そして、Y-ランを披露した後には「上手だったよ」「もうおねがえい」と涙目になっていました。とても良い経験になりました。

SIGHT SEEING

★オペラハウス★



★ワニのZoo★



★BONDI BEACH★

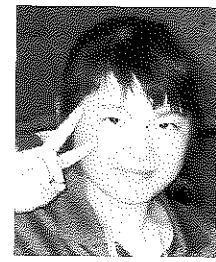


感想

7日間を終え、私達もとても素晴らしい経験をさせていただきました。事前研修の時は、とても不安でしたが、実際に現地に着いてみると、不安な気持ちがいっせいでなくなりました。学校説明もホーレス先生も大成功だったので良かったです。この素晴らしい経験を将来に生かしていきたいと思います。

おにぎり大使派遣事業を終えて

矢本第一中学校 庄司 百花



私はおにぎり大使に参加し、異国の人々と交流することのでたくさんのことを吸収し、将来の夢に一歩近付くことが出来ました。

その一つは、「コミュニケーションの取り方」です。最初は文章で伝えることだけを意識してしまい、なかなか思いが伝わらずとまどってしまいました。このままではいけないと思い、知っている単語を使いながら身振り手振りで表現してみると不思議と伝わり、とても嬉しかったです。ダルウィッチハイスクールのモニカとタニアとは連絡先を交換し、現在も交流が続いています。再会までにスムーズに思いを伝えられるように、英会話力を磨く努力をしたいと思っています。

最後に、このような機会を与えていただいたことに感謝し、これからの生活に生かしていきます。

ありがとうございました。

個人行動目標 外国の方とのコミュニケーションの取り方を学び、将来の夢に生かす!!	達成度 100%! ▶▶ 多くの事を吸収することができた
--	---

ONIGIRI AMBASSADOR in Australia

— 2016.7.27 ~ 8.2 —

▶▶ ホースアイ

<1日目> 夜のビーチの夜景が最高!
おにぎりをおいしく食べさせてくれた!

<2日目> ホストマザーの誕生日!!
誕生日パーティーでBBQ~!!

<3日目> ナショナルパークへGo!!
帰り道に野生のカマカメを発見!

Brenton
キー作りか!!
上手!!

Michaela
とっても優しい!!

明るくて人気者!!
バディのモニカ♡

▶▶ Dulwich High School

自然が多くて、魅力の多い学校!
バディのモニカは日本語がとてもしゃべった! 短時間の交流だったけど、とっても仲良くなった♡

▶▶ 感想

日本では感じることもできない多くの事を体験することができました!
この派遣事業に参加することができて本当に良かったです!

おにぎり大使派遣事業を 終えて

女川中学校 伊藤 凜



私は、今回のおにぎり大使派遣事業に参加して、多くのことを学び、普段の生活の中で

はできないような経験をたくさんすることができました。現地での経験は一つ一つが貴重なものとなりました。

参加が決まったときは、初めての海外ということで楽しみな反面、日本語が通じないオーストラリアで、あまり英語が得意ではない私がうまくコミュニケーションがとれるか不安もありました。実際、ドルウィッチ・ハイスクールでの文化交流や、ホームステイではなんとかジェスチャーなどでも入れながら会話することができました。ですが、伝えたい事がうまく伝わらず自分の英語力のなさも実感しました。この経験を糧に、これからの英語の学習も頑張りたいと思います。そしてこの経験を生かし、たくさんの方に生かしたいと思います。

このような機会を与えて下さった方々や先生方、家族に心から感謝しています。

個人行動目標

たくさんコミュニケーションをとり、自分を成長させる!!

達成度

100%

ホームステイやドルウィッチハイスクール、団員のみんなとたくさんコミュニケーションがとれました。

ONIGIRI AMBASSADOR

HOME STAY

父: George
母: Judy
息子: Adrian
娘: Marie

Day1

急にホストファミリーが変更になり、心配でしたが暖かく迎えてくれました。おみやげも喜んでくれたので良かったです。

Day2

モレたいたいところへつれて行ってもらう、ショッピングをしました!! 午後は、家族で海が見える丘へ行きました。とてもいい日。

Day3

Marieとその友達と近所を散歩しました。又モレたいたいところでは見たことのない食べ物があって驚きました。おまじないパーティーでは、ヨーランを披露して喜んでくれたのでよかったです😊

Dulwich High School

私のバディはCarlyという女の子でした。日本語はあまり話せないと聞いていたけれど、すぐに仲良くなることができました。モレたいたいの時間にはCarlyの友達と一緒におやつを食べました。それに、おまじないフレンドリーに話しかけてきてくれました。昼休みも、その子達とボールを使った遊びをしました。お互い言葉はあまり分からなかったのですが、それでも、



スポーツなどを通じて仲を深めることができ、言葉の壁を越えることができたのを実感しました!

Sight seeing



シドニーは、街並みだけでもとてもきれいなところでした。タロンガ動物園で見た初めての生ゴアウもかわいかったです😊

恩 握り

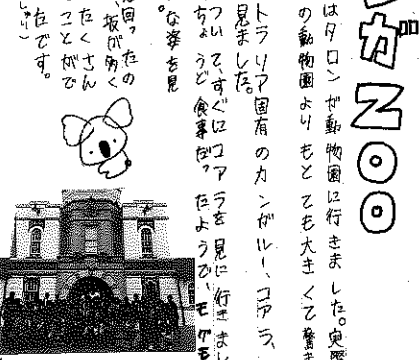
～ 具は思い出～



私達は二日目に、ビーチに運搬を... 船運は三日目に、ビーチに運搬を... 船運は三日目に、ビーチに運搬を...



動物園では、オーストラリア固有の... 動物園では、オーストラリア固有の... 動物園では、オーストラリア固有の...



市内観光... シドニー滞在一日目は最後の日に市内観光... シドニー滞在一日目は最後の日に市内観光...

編集後記... 私達は三学期、楽しかった... 編集後記... 私達は三学期、楽しかった...

動物園では、オーストラリア固有の... 動物園では、オーストラリア固有の... 動物園では、オーストラリア固有の...

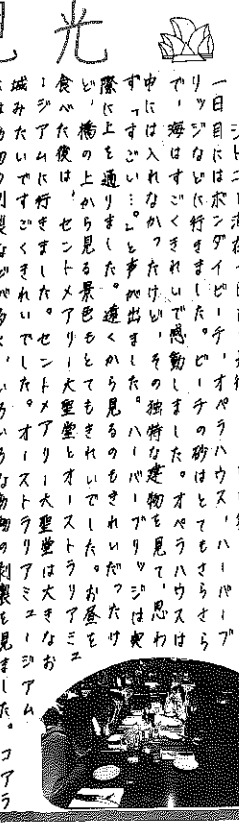
市内観光... シドニー滞在一日目は最後の日に市内観光... シドニー滞在一日目は最後の日に市内観光...

編集後記... 私達は三学期、楽しかった... 編集後記... 私達は三学期、楽しかった...

編集後記... 私達は三学期、楽しかった... 編集後記... 私達は三学期、楽しかった...

豪 ストラリア

- 和彩 和彩
- 新妻 新妻
- 依藤 依藤
- 酒井 酒井
- 依藤 依藤
- 酒井 酒井
- 依藤 依藤
- 酒井 酒井



「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



女川町立女川中学校
教諭 今野 繁一

おにぎり大使派遣事業に参加することが決まってから、自分なりにオーストラリアについての情報を集めた。国土が日本の二十一倍であることや先住民のアボリジニや、世界各国からの移民によってこの国が成り立っていることは知っていた。しかし、調べれば調べるほど知らないことが多くあることに気付かされた。とにかくスケールの大きな国に行くことに期待と若干の不安を覚えた。

私は、おにぎり大使では、MAPと学校訪問を担当した。正直、MAPを行った経験があまりなかったこともあり、生徒たちの人間関係づくりをきちんとできるか心配であった。しかし、昨年度おにぎり大使に参加した先生方のアドバイスや共に研修を実施する先

生方にサポートしていただき、計画を立てることができた。第一回事前研修会で、はじめて生徒たちと出会った。顔見知りがほとんどいないこともあり、生徒たちからは緊張を感じた。MAPを始めた当初は、ぎこちなさが見られたが、活動が進むにつれて会話が増し、次第にコミュニケーションが取れるようになってきた。リーダーシップを発揮する生徒も現れ、楽しくアクティビティを終えることができた。笑顔で活動する生徒たちの表情を見て、今後の研修が楽しく充実したものになると確信できた。



▲4班グループ写真 (Sydney Harbour National Park)

また、ダルウイッチハイスクールでの文化交流は「南中ソーラン」を披露することになった。南中ソーランを過去に踊ったことのある生徒が多いため、練習はスムーズに進んだ。さらに見応えのある踊りをするため、生徒たちはリーダーを中心にフォーメーションを工夫したり、タワーをつくったりと努力した。本番では、その成果を見事に発揮し、観ていたバディや先生方から大きな拍手をもらった。その後、バディと共に南中ソーランを踊り、さらに絆を深めることができた。お互い涙を流しての別れは深い友情の表れであり、私たちも深く感動した。

最後に、オーストラリアを実際に見て歩き、日本との違いや共通点を生徒たちは多く知ることができたと思う。ボンダイビーチの砂の美しさやユーカリの木、オペラハウスやハーバリーリッジを臨む街並み等、見るもの全てが新鮮で脳裏に強く焼き付くものであった。人々も四人に一人が外国生まれということもあり多民族・多文化の国であることを肌で感じることもできた。しかし、街中を歩いていると不安はなく、日本にいるときと何ら変わり



▲ホームステイ「さよならパーティ」にて

なく過ごすことができた。オーストラリアの人々はとてもフレンドリーで陽気であった。これは「マイティシップ」と呼ばれる民族や文化の違いをこえて、仲良くしようと考えるオーストラリア独特の「平等精神」が根付いているためと思えた。私たち日本人も「おもてなし」という言葉で示されるように、外国の方々を心から歓迎している。国や文化・宗教が違って相手も平等に、心からいたわる気持ちが大切であることをとても感じさせられた研修であった。一生の宝物としたい。

おにぎり大使派遣事業に
参加して

住吉中学校 阿部 遥



「君達は奇跡の集団だ。」この言葉は第一回事前研修で日野先生が言っていた言葉です。

今回の研修では、私はその言葉を胸に留めておきながら活動し、どんな小さな事でも何かしてもらったら必ず感謝の気持ちを伝えるようにしました。

その結果言語や文化は違っても、それをつっかけとしてコミュニケーションをとることが出来ました。改めて礼儀の大切さを学びました。

そして、全て英語で話さなければならぬことに不安ばかりを感じていた私ですが、一生懸命に伝えようとすれば相手も理解してくれることを自分で体験することが出来ました。これから広く発信していこうと思います。

この事業を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

個人行動目標 実行委員長に同じくらい行動をして アイコンタクトのコミュニケーションをとる!	達成度 ☆ 100% ☆
---	-----------------

2016 ONIGIRI AMBASSADOR
~ RICE UP 記録 ~

🏠 ホームステイ
左は host mother Shelby
右は 2番目 Son William

日本の食文化を伝えるという大事な役目も無事に果たせました! 和の大好きな「なめたけ」が大人気でした。ホームシックにもなりませんが... ホストファミリーが本家の家族のように接してくれたおかげで充実した2泊3日です。自分の英語力も分かりました。

🏠 市内観光
特にワロンが動物園がバツバツに残りました。初めてカンガルーに近付くことが出来、コアラも直接見ることが出来ました。機会があればまた行きたいです!

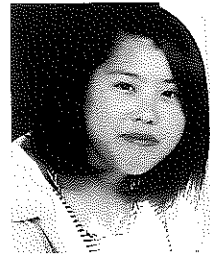
🏠 州内のハイスクール
バティの Luker と対面。同じ14歳とは思えない位背が高かったです。TOPOPがお局にやりました。
日本文化にとっても興味津々でおにぎり作りと南中ソランも楽しんでいました。

最後に... もっと勉強しまる(笑)

おにぎり大使派遣事業は結果にコミットします!

おにぎり大使派遣事業に 参加して

渡波中学校 丹野 礼菜



今回、私は、おにぎり大使派遣事業に参加することができ、とても嬉しかったです。

かし、初めての海外ということもあり、緊張と不安も沢山ありました。

特に、ホームステイ先では自分の英語力で会話しなければいけないので、うまく伝わるか心配でした。

しかし、ホームステイ先のホストマザーが、私が話している時、目を見て真剣に聞いて下さり、何事も、困らず、楽しい時間を過ごすことができました。

この七日間で、私は、多くのことを学び、経験することができました。

この学んできたことや、経験を自分のこれからの人生に生かすと共に、周囲の方にも伝え、多くの方に、異国の文化とふれあう楽しさなどを知ってもらいたいです。先生方、団員みんな、本当にありがとうございます。

<p>個人行動目標 積極的コミュニケーションをとり、行動的。 日本文化を伝え、オーストラリアの文化を学んでくる!!</p>	<p>達成度 90% (残りの10%は もう少し自分の英語力も...)</p>
---	---

ONIGIRI Ambassadors

Home Stay in Australia

Mother: Mrs. Daniel
DULWICH HIGH SCHOOL



私のバニーホップマニアという同じ年の高身長の子がホストマザー(笑) 最初はあれも話さなかったけど、だんだんと会話も弾んで、そして話さずにはいられなくなりました。学校も日本と違って、とても楽しかったです! 旅行で集合写真も撮って、とてもいい思い出になりました!!

市中見学
シンダー - 40名体験
シンダー - 1名
オーストラリア - 思ってた以上に楽しかった。
シンダー - 最初のオーストラリア体験。
シンダー - オーストラリアの文化を学ぶ。
シンダー - オーストラリアの文化を学ぶ。
シンダー - オーストラリアの文化を学ぶ。
シンダー - オーストラリアの文化を学ぶ。
シンダー - オーストラリアの文化を学ぶ。

感想
困った、迷った、とても大変だったが、
それが最後は楽しんで終わることができてよかった。
とてもいい経験になりました。

1日 対面しておにぎり作り。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。

2日 シンダーで買い物。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。

3日 ドライバートレジャーハンティング。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。おにぎり作り、日本文化を伝える。

おにぎり大使派遣事業に 参加して

山下中学校 佐藤ひより



私にとってこの
七日間は、自分の
視野を広げ、新た
な目標を掲げるこ
とができた本当に

貴重な時間となりました。

ホームステイでは、家族のみなさんとパソコンを使い、グーグルマップで自分の地域について話しました。なかなか伝わらないこともありましたが、そこはジェスチャーを交えて上手くコミュニケーションをとることができました。伝わった時はとてもうれしく、それと同時に、こうやって他国の方と交流ができていくことにとても感動しました。自国の事を伝え、他国を知り、更にそれを次の世代へつなぐことに意味があると思います。少しでも多くの方にこの事業を知ってもらい、先輩方が築きあげてきてくれたオーストラリアと日本の絆をずっと大切にしてほしいです。

そして私を支えてくれた家族、先生方、三十二人の仲間感謝の気持ちでいっぱい
です。

<p>個人行動目標 英語を上達させる コミュニケーションを積極的にとる</p>	<p>達成度 ☆100%☆</p>
---	-----------------------

ONIGIRI AMBASSADOR

ホームステイの



パトリック
父・Patric
優しくて料理が上手!

ジュリー
母・Julie
笑顔がステキでいつも元気!

シャーロット
娘・Charlotte
お話が大好きで明るい!

最初は緊張しましたが、時間が経つにつれてたくさんコミュニケーションをとれました! みんな日本が大好きで、昼食でおにぎりを作った時とても喜んで食べてくれました。最後の日には、シドニーを一望できるすごく高いところに連れて行ってくれました。そこから見る景色は本当にきれいで、一番思い出になった場所です。

Dulwich High School

学校内では、バディのコアン君と行動しました! コアン君は面白くて、私の荷物を持ってくれる紳士的な優しい男の子です。お互いの学校のことを話したり、趣味の話をしました。たくさん会話ができたので、とても良い交流になりました!

TARONGA ZOO

すごく楽しみにしていたコアラを見れました! でも、眠そうでウトウトしていたので、少し面白かったですwwそして、カンガルーだと思っていた動物が実はワラビーでしたw日本では、絶対に見れない動物がたくさんいて本当に面白かったです!



おにぎり大使派遣事業に参加して

万石浦中学校 齋藤めいみ



大使のメンバーと仲良くできて良かったです。

まず、中学生で海外に行けるというのは、すごく貴重だと行って改めて感じることができました。そして、ぜひまた行きたいと思うことができる素晴らしい事業でした。

次に、一つ一つの研修が全て自分の為になつてそれにすごく楽しかったです。特に、ホームステイの時に、ホストファミリーとのコミュニケーションの取り方がこれがこれからの生活に役立つと思えました。

最後に私はこの事業に参加して本当に良かったと心から思います。約一週間本当に毎日が楽しく、そして素晴らしい経験をすることができて、すごく幸せな気持ちになりました。そして、おにぎりという伝統的な食べ物を世界に広めるといふ任務を任せてもらい本当にありがたいです。本当に楽しい一週間を過ごすことができました。

私はこの事業を通してすごく貴重な経験をさせていたくことができました。たのび、おにぎり

<p>個人行動目標 おにぎり大使や、石巻の代表として自覚を忘れずに行動する。楽しむときはとことん楽しむ。</p>	<p>達成度 80%</p>
---	---------------------------

ホームステイ

7月29日から7月31日の3日間ホームステイをして、すごく良い経験をすることができました。ホストファミリーはすごく優しく、たくさん助けてもらいました。持っていたお土産もすごく喜んでもらってすごく嬉しかったです。言葉でうまく伝わらなくてもジェスチャーなどで伝わる感じがたくさんありました。

市内見学

2日目と6日目の市内見学では、クワン動物園やオーストラリア博物館、オハラハウス、ハーバーブリッジ、シドニータワーなどに行きました。

オハラハウスとハーバーブリッジの景色はすごく美しく、もっと見ていたいと思いました。

クワン動物園ではゴアラやカンガルーを見ることのできてすごく癒されました。

Dulwich High School

3日目に行ってきた学校訪問では、バディや他の生徒の皆さんとたくさん話しをできて楽しかったです。

美術や日本語の授業も楽しんで、日本語の授業ではフルーツバスケットや伝言ゲームをして、コミュニケーションをとりました。

昼食の時間には皆で集まって集合写真を撮りました。

おにぎり大使派遣事業に
参加して

河北中学校 阿部 優雅



私は今回のおにぎり大使派遣事業でたくさんの事に気付かされ、他の中学校の人とおに

ぎり大使として日本とは違ったオーストラリアの文化や習慣を学べた、大切な機会になりました。

オーストラリアでは、私は自分の英語が上手く相手に通じるかなど不安がある一方で、オーストラリアはどれほどきれいな景色なのだろうかなどの期待もありました。

また、同じおにぎり大使の人とも困った相談し合っただけでなく分らないことがないように協力して頑張りました。日常での英語の会話は文章全体で考えるのがあまりできなかったので単語を聞いて考えました。

中学生でホームステイや海外の学校訪問ができるということは貴重な経験なので、今回のおにぎり大使派遣事業で学んだことを忘れずにこれからの生活につなげていきたいです。

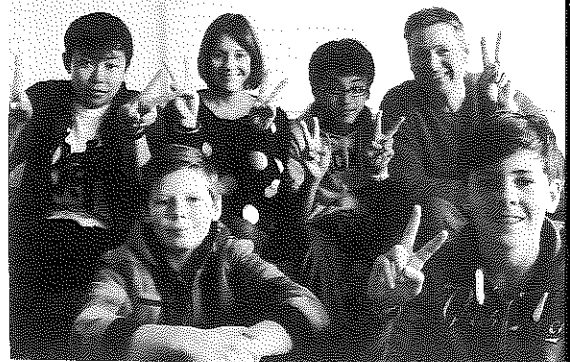
個人行動目標 将来につながられるようにしっかりと外国の文化を学び楽しむ!!

達成度 85%... 残りの15%は、あまり積極的に話せなかった。

ONIGIRI AMBASSADOR

Home Stay

1day ホストファミリーと対面した後に家に行きました。とても広く、驚きました。そして、家を案内してもらいました。夜食を食べた後は、ホストファミリーの兄弟とゲームをしました。



2day 朝は兄のサッカー観戦をし、ショッピングとビーチに行き、ホストマザーと湖の周りを散歩して、夜にはBBQをしました。そして再び兄弟とゲームをして楽しみました。

母 Megan (メーガン) 父 David (デイビッド)
弟 Dylan (ディラン) 兄 Jack (ジャック)

3day 3日目は、朝にショッピングに連れてってもらい、その後弟とバスケットボールをして、お昼には、おにぎりをつくり、喜んでもらったのでとても嬉しく、充実した3日間となりました。

Sightseeing Dulwich H.S

市内観光ではオペラハウスやシドニータワー、タロンガ動物園に行きました。どれも日本とは違った景色でとてもきれいでした。

外国の学校の生徒は、みんな同じ年とは思えないほど、背が高く大人っぽかったです。みんな僕達にやさしく、ていねいに説明してくれたのでよかったです。

おにぎり大使派遣事業に参加して

大須中学校 阿部 冨香



私は、初めての海外を経験し、たくさんのお話を学ぶことができました。

私は英語が苦手でした。しかし、実際ホームステイでホストマザーと会話してみると、今まで習っていた英語で、なんとか会話をすることができました。それは私にとってとても嬉しいことでした。不安だった英語でのコミュニケーションでしたが、英語に少し自信を持つことができました。

市内観光では、オペラハウスやタロンガ動物園などに行き、とても楽しむことができました。日本とは違うところがたくさんあり、とても勉強になりました。

今回の経験を私は将来にいかしていきたいです。何事にも自信を持って挑戦すること。勇気を持って行動すること。そしてこれからの学校生活にもいかしていきたいです。とても貴重な経験になりました。本当にありがとうございました。

<p>個人行動目標 おにぎりの文化をしっかりと伝え オーストラリアで英語・文化を学ぶ!</p>	<p>達成度 75% (英言語をしっかりと聞きとれなかったところがあった)</p>
---	---

ONIGIRI AMBASSADOR-in Australia

Home Stay

ホームステイでは不安なことはたくさんありましたがとても楽しむことができました。海に泳いで行ってもらったリョウペンギンに行ったりみんなでゲームをしたり... おにぎりも「おいしい」と食べてくれてとても嬉しかったです!

ホステザーの Danni
Best friend

Sight Seeing

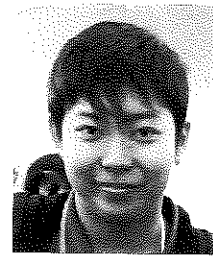
シドニー市内を見学し、オペラハウス、博物館、シドニータワー、タロンガ動物園などに行きました。写真などで見ていたものを目の前にし感動しました。どの場所もとてもきれいでした。

Dulwich High School

バディは友達が多くて絵が上手くてとても優しい女の子でした。授業で経験した「モーニングティ」は校庭のおなごころでおかしなものを食べるというものでした。日本のおうに教科書を持って移動している様子もなくどういかにみになっているのかわかりと理解はできませんでしたが、とても楽しい学校生活を送っているということはわかりました。海外の学校のことを知ることができて本当に良かったなと思いました。

おにぎり大使派遣事業に参加して

矢本第一中学校 熱海 雄大



ぼくはこのオーストラリア、おにぎり大使派遣事業でとにかくたくさんの事を学ぶことができました。

ができました。オーストラリアと日本の文化の違いや食事について、現地でのマナー、空港の警備員はとても怖いことなど、色々な事におられました。

でも特に印象に残った出来事は、「ミートパイがめっちゃおいしかった!!」ではなく「ホームステイで、ホストファミリーと行った英会話」です。

ホームステイ初日、夕食の時に会話をしましたがほとんど聞き取れませんでした。でも2日間の宿泊とホストファミリーがゆっくり話してくれたおかげで楽しく会話ができました。コミュニケーションが大事だということを改めて知るきっかけになりました。

この研修の中で良い所、悪い所どちらもありましたが、これからの自分の成長に繋がりたいです。

個人行動目標	おにぎり大使の自覚を持ってオーストラリアの文化を学ぶ 真剣に楽しむ!	達成度	100%!
--------	------------------------------------	-----	-------



Host Family
父: David
母: Megan
兄: Jack
弟: Dylan

研修3日目 僕はホストファミリーのデビッド家族に温かく迎えてもらいホームステイが始まりました。お土産の忍者マスクや歌舞伎の絵に入ってもらってうれしかったので、2日目はジャックのサッカーの応援に行ったり、ビーチに連れて行ってくれました。夜は外でバーベキューをしました。3日目はホストファミリーのみなさんにおにぎりをごちそうしました。ぼくはこの家族と3日間過ごせました。

感想
この研修を通じて一番思ったことは全て良い経験だったということです。この年だからこの経験だったから楽しかったのだと思います。僕が一生忘れない経験になりました。

僕のオーストラリアでの冒険

矢本第一中学校 熱海 雄大

事件①税関で入国カードを出し遅れて検査を受けた。

事件②ホテルで映画「ストリート・ウォリアーズ」をみてしまい32日あった。

事件③「ダブル」の文クールの「ハニイ」のお土産を買ったのを忘れた。

DULWICH HIGH SCHOOL
研修3日目 美術学校の死タムハイスクールではバズで同時のモーガンと外下ーンパイを食べたり学校も見学しました。モーガンは質問を日本語で話し書けるようにがんばっていてと感動しました。日本の文化やアニメも少し知りました。5時間の交流があった間に終り最後僕達は南中ソーランを踊りました。とてもカワイイとほめてくれました。

おにぎり大使派遣事業に
参加して

鳴瀬未来中学校 武田 夢花



私はこのおにぎり大使派遣事業に参加して学んだことがあります。それは、「積極性」

です。海外の国々では日本のような気持ちでいると、何もできません。まずは自分から話してみると、想像していた以上に楽しめます。積極的に、ホームステイ先で、自分が思ったこと・感じたことを話してみると、もっと深くホストファミリーと会話することができました。学校訪問でも、ちよつと疑問に思ったことを聞いてみると、予想以上に答えてくれて、深く知ることができました。このような経験は海外ならではでしたし、自分のこれからの未来にとっても役立つと思いました。

このように、私は多くの人との交流を通して、大切なことをたくさん学べました。正直、行く前の自分の自分に比べて、とても成長できたと思います。この研修で学べたことを忘れずに、もっと幅広く活躍できるようにになりたいです。

個人行動目標

日本人としての自覚をもち、積極的に多くの人とコミュニケーションをとり、人生の中で良い経験にする。

達成度

100%

ONIGIRI ~ 2016

Home Stay



father: Patrick mother: Julie
child: Charlotte

私は Cooney 家にホームステイさせてもらいました。この家庭はペットが多く、とても温かい家庭でした。みんな優しく、笑顔で接してくれました。おにぎりも気に入ってくれました。ホストマザーの Julie は散歩が好きで、様々な所を案内してくれました。最終日もたくさんのビーチや絶景を見せてくれました。この家族と出会えて本当に良かったです。

Dalwich High School

私のバディは Phoebe といい、とても明るく、笑顔がかわいかったです。日本語が苦手だったようで、お互い、ジェスチャーもしながら会話をしました。おにぎりも気に入って

もらったようなので、とても嬉しかったです。



感想

私はこの研修がとても楽しみで、初めての海外体験でした。想像以上に、笑いが絶えず、楽しい研修にすることができました。行かせてくれた家族、そして共に研修したみんなに感謝です。この経験をいつか、活かしたいです。

オーストラリアの思い出 GET だぜ!

In my homestay



おにぎり大使派遣事業



結



夢



夢



夢



夢

一日目にホストファミリーに会う前はすごく緊張していたことを覚えています。そして、その家にはアールがおり、ちよつとした庭もありました。

二日目。グエイドゥネットボールの試合を観戦して、クリケット、ラグビーを教わりました。ホストファミリーとホストマザーの間に越えて交流することが出来ませんでした。ホストファミリーの前にはホストファミリーの部屋にアールがおり、アールはカナダの子供を連れて来てくれました。国や言葉の壁を越えて心のキャッチボールが出来、私はとても感動しました。

その日の夜、日本の食文化を伝えるべく、おにぎり作りをしました。ホストファミリーが勝手に入って来て、おにぎりを食べてくれました。初めて使う炊飯器で、おにぎりが美味しく出来た。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

この三日間、すごく貴重な体験をしました。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

三日目、午前中のほんだ公園で、おにぎり作りをしました。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。



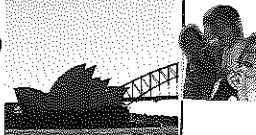
おにぎり作り

おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。おにぎりを食べてくれた。

市内見学

初日は、オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。

オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。



市内見学

学校訪問

学校訪問。Dulwich High School. 学校訪問。Dulwich High School. 学校訪問。Dulwich High School.



TARONGA ZOO

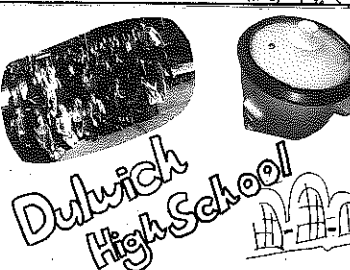
学校訪問。Dulwich High School. 学校訪問。Dulwich High School. 学校訪問。Dulwich High School.

平成28年 8月14日
4班
阿部 遥 丹野 礼菜
佐藤 あり 武田 夢花
熱海 雄大 阿部 晋香
齋藤 めいみ 阿部 優雅
今野 繁一先生

TARONGA ZOO

研修は男子五人で行動を止めたが、計画を立てたので途中で迷子になってしまった。結果的にボランテイアの人に聞かなければいけなくなってしまう。見学の終盤は雨天になってしまいましたが、約二時間、色々ありました。

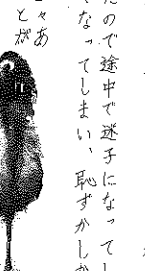
オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。オーストラリアの歴史、地理、文化について学びました。



Dulwich High School

編集後記

編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School.



ペンギン

編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School.

編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School. 編集後記。Dulwich High School.

「おにぎり大使 派遣事業を終えて」



石巻地区広域行政事務組合
総務企画係長
鈴木 敏寿

立ちました。

七月二十八日の朝、オーストラリアの大地に立った団員たちは、長旅の疲れなども見せずに、最初の見学地であるボンダイビーチへ向かいました。ボンダイビーチは、数キロメートルにもわたり素晴らしい海岸線が続き、きらびやかな砂浜には、皆がはしゃいでいました。

その後、シドニーハーバー国立公園、ミセスマツコリーリーズポイント、世界遺産であるオペラハウスを見学し、セントメアリー大聖堂、オーストラリア博物館とオーストラリアの壮大さと歴史を実感することができました。

七月二十九日は、ガルウィッチハイスクールへの学校訪問です。

バディとの対面には、初めは、ドキドキしながらの雰囲気と言葉の壁があり、遠慮しがちであったが、すぐに打ち解けられて、積極的に英語でのコミュニケーションを図るなど学校訪問を満喫していました。

バディと一緒に、おにぎりを作る際には、英語での作り方や身振り手振りでの説明を行い、「おにぎり大使」としての責務を果たしてきました。

また、学校訪問の最後には、これまでの事前研修で練習してきた「南中ソーラン」の披露となりました。団員は、バディをはじめ、ガルウィッチ

チハイスクールの生徒の前で、最高のパフォーマンスを披露し、喝采を受けました。

短い時間ではありましたが、仲良くなったバディとの別れを惜しみながらガルウィッチハイスクールを後にしました。

その後は、ホームステイのホストファミリーとの対面となりました。

団員を迎えにきたホストファミリーとの対面では、緊張した面持ちで、期待と不安を抱きながら、各ホームステイ先へと出発していきました。

二泊三日のホームステイを終えた団員の表情には、素晴らしい笑顔と充実感が伺え、家族のように迎え入れてくれたホストファミリーとの貴重な時間を過ごしてきたことがわかりました。

ホストファミリーとのさよならパーティーでは、ホストファミリーへの感謝の意味を込めて「南中ソーラン」を披露し、異国の地の家族との最後のひとときを過ごし、名残惜しみながらのパーティーは終わりました。

ホストファミリーとお別れでは、号泣する団員もいて、素晴らしいホームステイであったことがわかりました。

オーストラリア滞在最終日は、シドニー市内を一望できるシドニータワーを見学し、三百五メートルからの大パ

ノラマはスケールの大きさを感じました。最後の見学地は、タロンガ動物園です。コアラ、カンガルー、タスマニアデビルなどオーストラリア固有の動物をはじめ、多くの動物を見ました。帰りを待つ家族や友人へのお土産を一杯買い、シドニーから日本へ飛び立ちました。

オーストラリア・シドニーでの滞りは四泊五日と、あっという間の期間でしたが、団員たちにとっては、貴重な経験と、素晴らしい思い出が出来たことと思います。今回の経験が、今後の人生において役立つものとなればと思います。



●シドニーハーバー国立公園

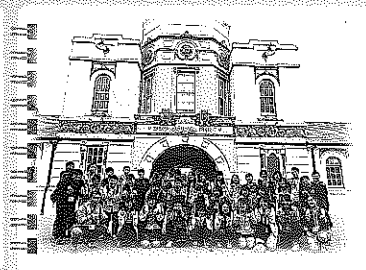
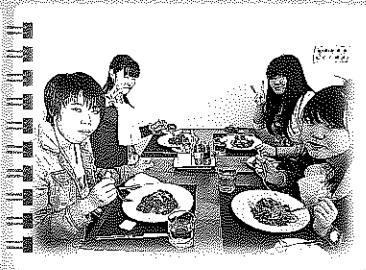
平成二十八年六月十九日、石巻圏域二市一町から選ばれた中学三年生、三十二名と引率者六名で構成された派遣団「おにぎり大使派遣事業」がスタートしました。初めは、期待と不安が伺えていくうちに、緊張感もほぐれ、自信が満ち溢れて行く団員の姿が見えてきました。

四回の事前研修では、英語研修やオーストラリアの歴史・文化・生活習慣の学習、学校訪問とホームステイ先でおにぎり作りを行うための炊飯実習、学校訪問やホストファミリーに披露する「南中ソーラン」の練習など、現地研修に向けての準備をしてきました。

七月二十七日、いよいよオーストラリア・シドニーへ向けて出発です。これから始まる異国の地での体験に期待と不安を抱えながら、日本から飛び



市内見学 *Sydney*



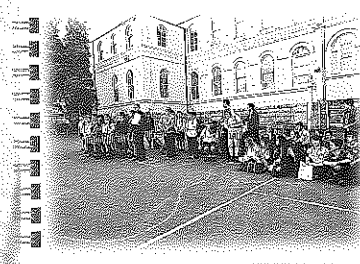
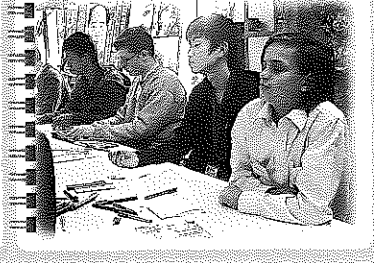
Home Stay Host Family





Dulwich High School
of Visual Arts & Design

学校訪問





Dulwich High School of Visual Arts & Design